
スター・ウォーズ
帝国の逆襲

A Long Time Ago……

遠い昔，はるか彼方の銀河系での物語――。

かつては広大な銀河共和国によって統治され平和が保たれていた銀河系も，今では共和国が崩壊し，それにかわって出現した銀河帝国が独裁的な圧政によって全宇宙を制圧しようとしていた。だが共和国の理想を信じる一部の人たちは，帝国の圧力に抗し，惑星ヤービンに秘密基地を築いて秘かに帝国打倒の計画を進めていた。一方帝国側も，最終兵器デス・スターを建造し，「反逆者」たちを根こそぎ抹殺すると共に帝国の支配を完遂すべく準備をしていた。

アルデラーンの王女レイア・オーガナ姫は反逆者のリーダーの一人だったが，デス・スターの機密を盗んで逃げる途中，帝国の親衛隊長で悪の象徴とも言うべきダース・ベイダーに捉えられてしまう。だが，レイア姫は捉えられる寸前に，デス・スターの機密をロボットＲ２－Ｄ２に託していた。Ｒ２－Ｄ２は同じくロボットのＣ－３ＰＯと帝国軍の目を盗んで脱出し，砂漠の小惑星タトゥーインに着いた。ロボットたちは砂漠をさまよううちに，ジャワスにとらえられ，セリ市にかけられる破目になった。彼らを買いとったのは若い農夫ルーク・スカイウォーカーだった。ルークは偶然Ｒ２－Ｄ２の映像伝達回路に収められたレイア姫のメッセージを発見した。レイア姫の美しさと救いを求める表情にルークは激しく心を動かされたがどうすることもできない。Ｒ２－Ｄ２は他に救助の手を求めて砂漠へと向かった。ルークとＣ－３ＰＯは後を追うが，砂漠の蛮族タスケン・レーダーズに襲われる。彼らを救ったのはベン・ケノビと名乗る老人だった。彼こそ，レイア姫がメッセージを送った勇士，ジェダイ騎士団唯一の生き残りオビ・ワンだった。かつての共和国の高貴な精神の象徴であり，フォースの力によって共和国を支えたジェダイ騎士団。ルークの父もその一人であり，ダース・ベイダーも，悪の道に入るまでは，その一員であった。そして，ルークにもその血は受け継がれている！

ロボットたちを追跡して来た帝国軍はルークの叔父夫婦を殺し家を焼き払った。ルークはレイア姫の救出を決意し，ベン，ロボットたちと共に宇宙空港へと向かった。ルーク一行は宇宙の密輸船長ハン・ソロとその右腕チューバッカの乗る宇宙船ミレニアム・ファルコンと契約し，帝国軍の追撃を振り切って，一路，アルデラーン目指して飛びたった。だが，アルデラーンはデス・スターによって破砕されおびただしい隕石群と化していた。そしてミレニアム・ファルコンもデス・スターに捕えられてしまった。激しい戦闘が繰りひろげられ，ベンはダース・ベイダーとの一騎打ちで肉体を消滅させてしまう。だが,ルークとハン・ソロはレイア姫の救出に成功し基地の惑星ヤービンへ飛んだ。その後をデス・スターが追う。レイア姫の持ち帰った機密を元にヤービンではデス・スターの迎撃作戦をたて，続々と戦闘隊が舞い上った。激しい空中戦が起きた。反乱軍の爆撃隊は一機また一機と撃墜されていく。ルークが突撃する。迎え撃つのはダース・ベイダー。死闘の中，ミレニアム・ファルコンがダース・ベイダーの機を攻撃する。一方ルークは，ベンの声に救けられ，フォースの力に従って爆撃に成功した。ダース・ベイダーは，はるか宇宙の彼方にとび去り，デス・スターは大爆発を起こした。戦いは反乱軍の勝利に終わった。しかし，帝国の力はまだまだ強大であり，ルークたちの闘いは更に続いていく。

そして，今，新しい戦いの物語が，ここに幕を開く――。

THE STAR WARS SAGA CONTINUES

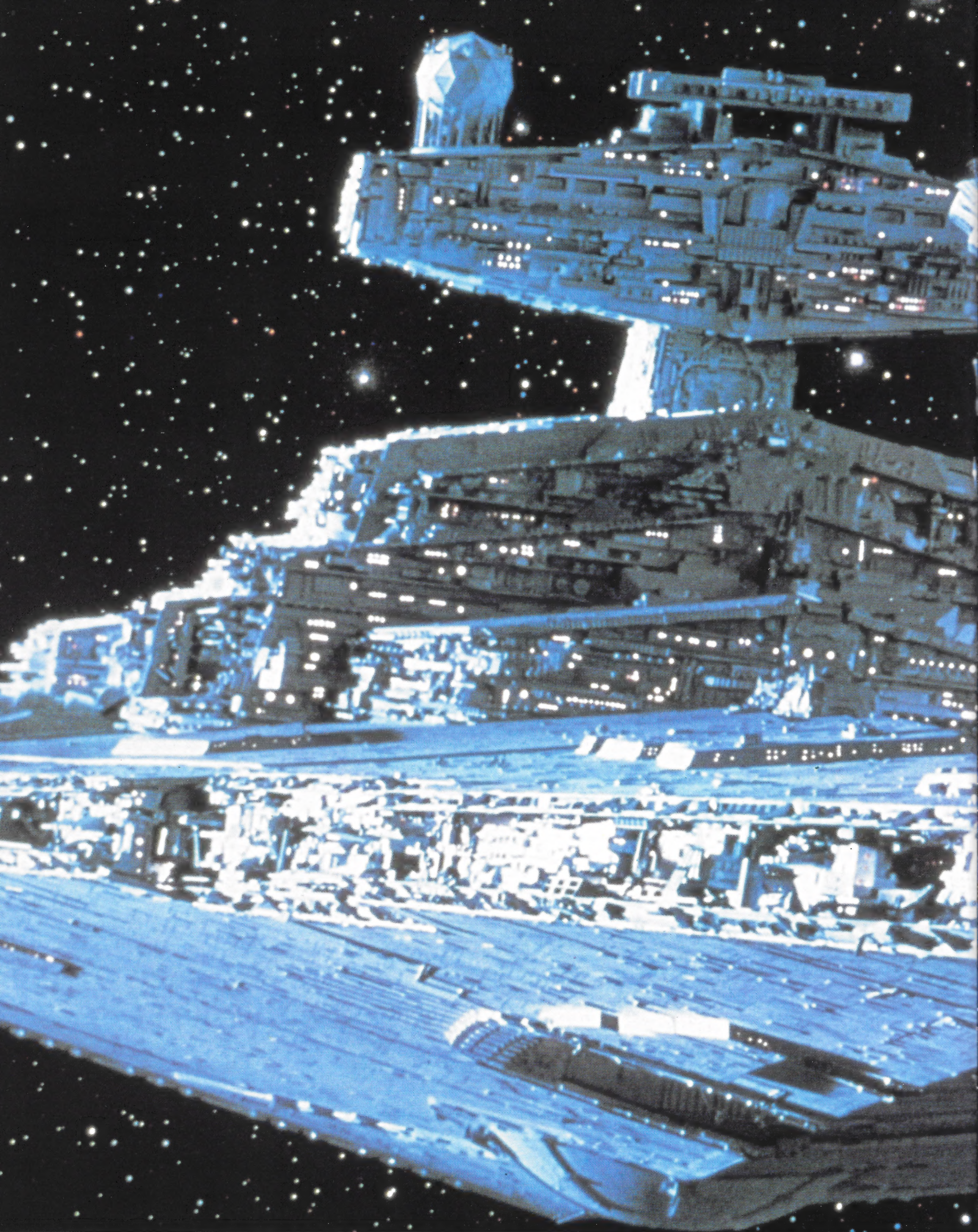












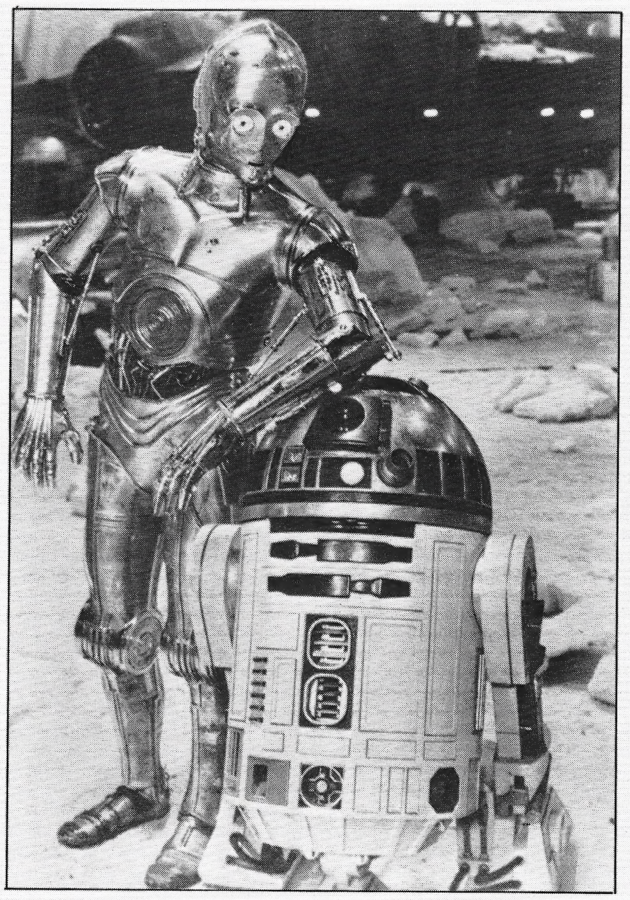
"THE EMPIRE STRIKES BACK"

パナビジョン／カラー作品
70ミリ／ドルビーステレオ作品

提供／20世紀フォックス


スター・ウォーズ
帝国の逆襲

解説



全米で1億8000万ドル，全世界で2億4700万ドルという映画史上最高の配給収入をあげたスーパー・エンターテインメント映画，待望の続篇である。

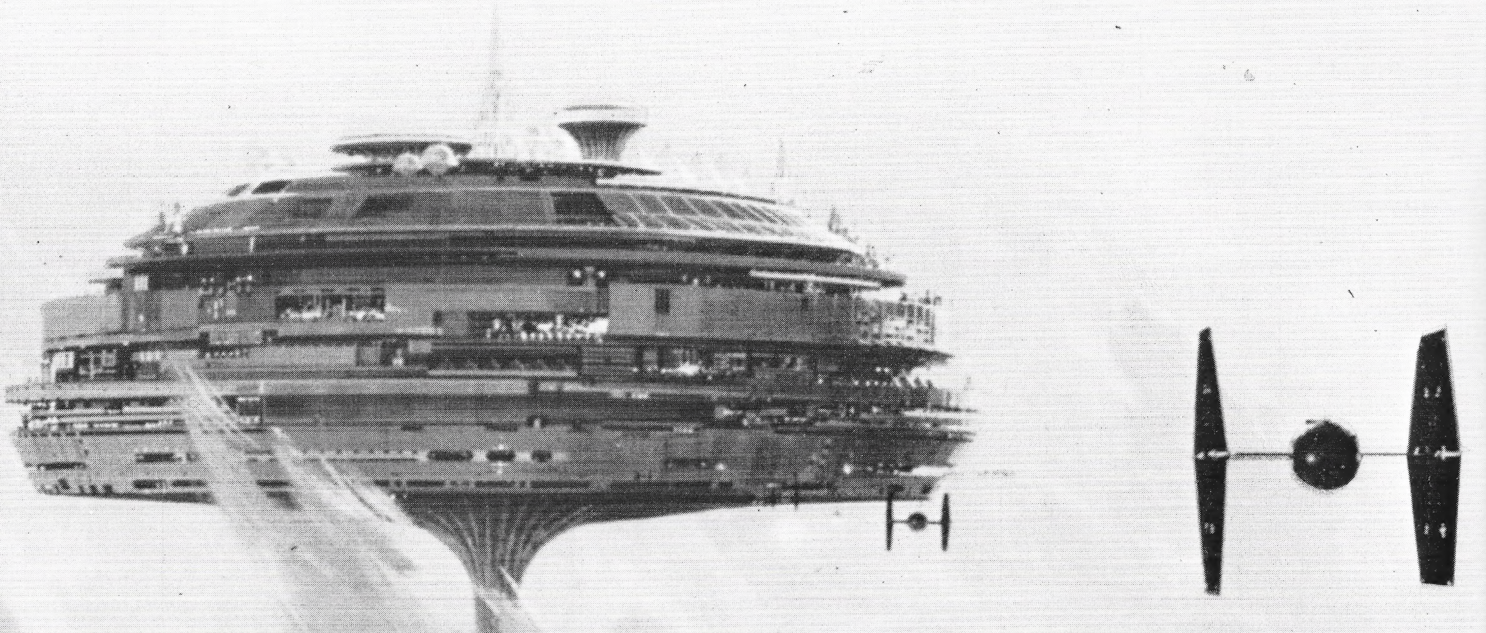
今回は，前作の３倍にあたる2500万ドルの製作費を投入し，スケールも面白さもアイデアも一段とパワー・アップされている。

前作の監督ジョージ・ルーカスは，今回は製作総指揮にあたり，監督には「サウスダコタの戦い」「アイズ」のアービン・カーシュナーが起用されている。カーシュナーは，ルーカスが学んだ南カリフォルニア大学の映画科の講師をつとめ，ルーカスも教えを受けた関係で，ルーカスの指名である。

ルーカスは今回もストーリーを書いており，ＳＦ作家として，またシナリオの名ライターとして有名な才女リー・ブラケットに脚本を依頼。ブラケットは「三つ数えろ」「リオ・ブラボー」「ハタリ！」などハワード・ホークス監督の名作の脚本を書き映画の面白さの真髄を知りつくした大家だけに，彼女の名脚本が今回,一段と作品を楽しいものとしている。ブラケットは，この脚本を完成したあと78年３月18日死去し，これが遺作となったが，新進ライター，ラリー・キャスダンが補筆。キャスダンはこのあとルーカス製作，スティーブン・スピルバーグ監督の「失われた箱舟の襲撃者たち」の脚本を担当した新世代の若手ライターである。この脚本界の大家と新進が知恵とアイデアのすべてを結集させ，氷と雲，湿地帯の３つの惑星が今回の舞台となって壮大なスペース・アクションが展開される。

死の星（デス・スター）が爆発し，悪の権化ダース・ベイダーが逃げだしたところで前作は終ったが，ルーク・スカイウォーカーたちは，ふたたびダース・ベイダーと対決。宇宙せましとエキサイティングな大冒険がまたまたファンを魅了する。

ルーカスは類似作品が多く，アイデアの盗用に頭を痛め今回



は完全な秘密主義で撮影したが，身長21メートルという巨大なモンスターをはじめ，多数のエイリアンが登場。ハン・ソロが乗る,氷の惑星に棲息するトーン・トーンと呼ばれる哺乳動物など，奇抜なアイデアで新しいキャラクターを多数登場させるほか，新兵器などメカニックな面白さも一段と工夫されている。

ことにハン・ソロの乗る宇宙船ミレニアム・ファルコン号の巨大なセットが今回の見どころの一つである。これは巨大な円型船で，直径60フィート，高さ16フィート，ひれの長さをいれると80フィートもあり，重量34トン。ロンドンのＥＭＩエルストリー撮影所に作られた。

ルーク役のマーク・ハミル，レイア姫役のキャリー・フィッシャー，ハン・ソロ役のハリソン・フォードが，ふたたびトリオで共演。今回はレイア姫のロマンスも折りこまれる。ルーカスは今回は，人間的な厚味と深さ，暖かさを盛りこんだ作品にしたかったと言っており，スペース・アクションの凄さに，ヒューマンな味わいが一段と加わる。

人気者のチューバッカ，ロボットＣ－３ＰＯ，Ｒ２－Ｄ２も再登場。Ｒ２－Ｄ２はオックスフォードシャーのウィッニー工場で少し改造され，愛嬌者のこのロボットが５種類の活躍を見せる。その一つは潜水術で，走るときは３本足になったり，別のところから手が出るなど動きも複雑となり，一段と人間味を加えた活躍をするのもお楽しみ。

新登場の人物では，雲の惑星の統治者ランド・カルリシアン男爵で，これは「ビリー・ホリデイ物語」「マホガニー物語」のブラック・スター，ビリー・ディー・ウィリアムスが演じる。沼の惑星に住むヨーダも新人物で，アメリカのテレビ・ショーで人気の高いフランク・オズが演じるほか，前作のサー・アレック・ギネスも再出演。

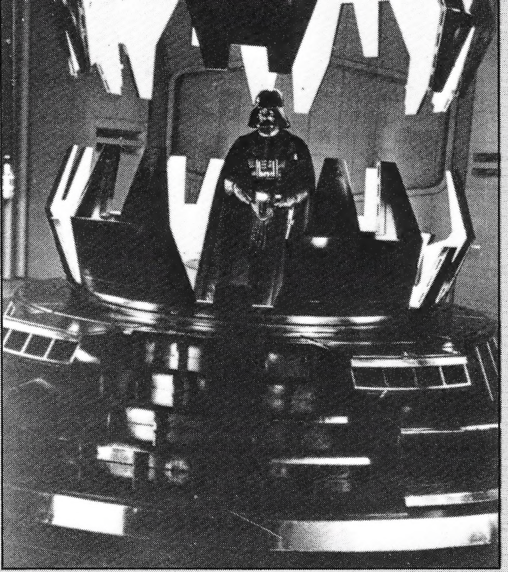
主要スタッフは前作からのひきつぎが多い。製作のゲイリー・カーツ。前作でアカデミー美術賞を受賞し「スーパーマン」も担当した美術のノーマン・レイノルズ。前作と「屋根の上のバイオリン弾き」「ジョーズ」でアカデミー音楽賞３度受賞のジョン・ウィリアムズが音楽を。前作でアカデミー衣裳デザイン賞受賞のジョン・モロも「エイリアン」についで参加。編集のポール・ハーシュも前作でオスカー編集賞をとり，メークアップのスチュアート・フリーボーンも再び加わる。

特殊効果監督のブライアン・ジョンソンは「2001年宇宙の旅」「エイリアン」の特撮で，一躍有名になった人だがルーカスに求められて特撮を担当し，その斬新なイマジネーションが注目されている。

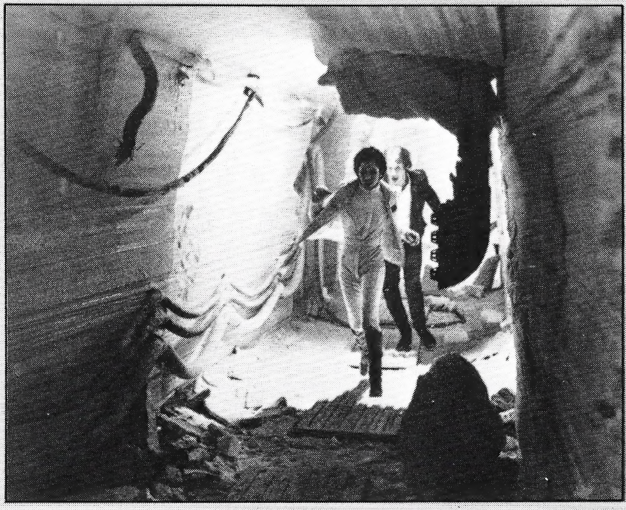
ブライアン・ジョンソンは「エイリアン」で本年度アカデミー特殊効果賞に輝いた。「エイリアン」に協力しオスカーを受けたニック・アルダーが今回はメカニカル・イフェクトを担当している。

前作でオスカー音響効果賞受賞のベン・バートも再び加わり，前作ではミニチュア及びオプティカル効果班第１カメラマンだったリチャード・エドランドがジョンソンと協力して特殊効果を担当，第２カメラマンだったデニス・マレンがイフェクト撮影監督にそれぞれ昇進している。撮影は前作のギルバート・テイラーから,「バレンチノ」などの流麗なカメラワークで知られるピーター・シャシツキーに変っているが，最高の技術陣が再び名チームぶりを発揮している。

撮影はロンドンのＥＭＩエルストリー撮影所で行われた。これは“スター・ウォーズ・ステージ”とまで呼ばれ，新ステージの規模は，撮影所設立以来の最大のものとなり,長さ250フィート，幅122フィート，高さ45フィート，容積にすれば150万平方フィート。インテリア・セットの最も大きなものは30フィートになった。撮影開始は79年３月５日。







氷の惑星で展開される戦闘シーンは，ノルウェーのオスロー＝ベルゲン鉄道の中間部に位置するフィンスで大規模なロケーションによって撮影され，ノルウェーの映画会社，ノルウェー政府と軍関係が全面的に協力している。

特撮は78年７月からミニチュアの製作を開始し，78年10月から80年３月まで撮影をつづけた。

ワールド・プレミアは80年５月，ワシントンで行われ，前作をしのぐヒットが期待されている。

スタッフ

監　督……アービン・カーシュナー
製　作……ゲイリー・カーツ
脚　本……リー・ブラケット
……ローレンス・キャスダン
ストーリー……ジョージ・ルーカス
製作総指揮……ジョージ・ルーカス
プロダクション・デザイン……ノーマン・レイノルズ
撮　影……ピーター・シャシツキー
編　集……ポール・ハーシュ
特殊視覚効果監督……ブライアン・ジョンソン
……リチャード・エドランド
製作補佐……ロバート・ワッツ
……ジェームス・ブルーム
音　楽……ジョン・ウィリアムズ
演　奏……ロンドン・シンフォニー・オーケストラ
デザイン・コンサルタント……ラルフ・マッカリー
美　術……レスリー・ディリー
……ハリー・ラング
……アラン・トンプキンズ
セット・デザイン……マイケル・フォード
プロダクション・スーパーバイザー
……ブルース・シャーマン
第一助監督……デビッド・トムブリン
オペレーティング・カメラマン……ケルビン・パイク
……デビッド・ガーファス
メイクアップ・特殊生物デザイン
……スチュアート・フリーボーン

衣裳デザイン……ジョン・モロ
小道具主任……フランク・ブルートン
大道具主任……ビル・ウェルチ
サウンド・イフェクト……ベン・バート
プロダクション・サウンド……ピーター・サットン
リレコーディング……ビル・ヴァーニー
……スティーブ・マスロー
……グレッグ・ランダッカー
音楽レコーディング……エリック・トムリンソン
音楽編集指導……ケネス・ワンバーグ
オーケストレーション……ハーバート・W・スペンサー
第二班監督……ハーレー・コクリス
……ピーター・マクドナルド
……ジョン・バリー
第二班カメラマン……クリス・メンジェス
……ジェフ・グローバー

特殊視覚効果
メカニカル・イフェクト監督……ニック・アルダー
イフェクト撮影監督……デニス・マレン
オプティカル撮影監督……ブルース・ニコルソン
美術監督・視覚効果……ジョー・ジョンストン
ストップ・モーション・アニメ……ジョン・バーグ
……フィル・ティペット
マット絵監督……ハリソン・エレンショウ
模型製作主任……ローン・ピーターソン
アニメ／ロートスコープ監督……ピーター・カラン
視覚効果編集監督……コンラッド・バフ





キャスト

ルーク・スカイウォーカー…………マーク・ハミル
ハン・ソロ…………ハリソン・フォード
レイア・オーガナ姫…………キャリー・フィッシャー
ランド・カルリシアン男爵
…………ビリー・ディー・ウィリアムス
ロボットC－3PO…………アンソニー・ダニエルス

ヨーダ…………フランク・オズ
ダース・ベイダー…………デイブ・プラウズ
チューバッカ…………ピーター・メイヒュー
ロボットR2－D2…………ケニー・ベイカー
オビ・ワン・ケノビ…………アレック・ギネス

ボバ・フェット…………ジェレミー・バロック
ランドの副官…………ジョン・ホーリス
アグノーツの指揮官…………ジャック・パーヴィス
雪の生物…………デス・ウエッブ
皇帝の声…………クライブ・レヴィル

《帝国軍》
ピエット大尉…………ケネス・コーリー
ビーアス将軍…………ジュリアン・グローバー
オッゼル司令官…………マイケル・シアード
ニーダ機長…………マイケル・カルバー
その他の将校…………ジョン・ディックス
…………ミルトン・ジョンズ
…………マーク・ジョーンズ
…………オリバー・マックガイア
…………ロビン・スコービー

《反乱軍》
リーカン将軍…………ブルース・ボア
セブ…………クリストファー・マルコム
ウェッジ…………デニス・ローソン
ホビー…………リチャード・オールドフィールド
ダック…………ジョン・モートン
ジャンソン…………イアン・リストン
ダーリン少佐…………ジョン・ラッツェンバーガー
甲板士官…………ジャック・マッケンジー
ヘッド・コントローラー…………ジェリー・ハート
その他の将校…………ノーマン・チャンサー
…………ノーウィック・ダフ
…………レイ・ハセット
…………ブリジット・カーン
…………バーネル・タッカー

帝国軍側が難攻不落を誇っていた宇宙の要塞「死の星（デス・スター）」はルーク・スカイウォーカーの決死の猛攻によって，大爆発を起し反乱軍の勝利に終ったが，その後帝国軍側は，勢力を挽回し，やがて大軍団による反撃を開始した。このため，無勢の反乱軍は次第に後退し，ついに，はるか銀河のはずれまで追いつめられてしまった。

レイア姫は，僅かな部下とともに「惑星ホス」に逃がれた。ここは，すべてが氷に閉ざされた禁断の惑星である。反乱軍側は，氷の洞穴をつくって，そこを基地にした。

ある日，トーン・トーンに乗って惑星の偵察に出かけたルークは，突然，何物かによる一撃をくらって気を失った。それは奇怪な氷の惑星の怪獣で，ルークはある洞穴に引きずり込まれ，さかさ吊りにされてしまった。目をさましたルークは，ベン・ケノビから伝授された霊力（フォース）をつかい危うく難をのがれ脱出した。逃げる途中，吹雪と疲れで気を失ったルークは，ベンの呼ぶ声で目をさました。ベンは，死んではいけない。生きてダゴバへ行き，ヨーダに会えと言うのだった。その後ルークは，心配して探しにきたハン・ソロに救われ，無事に基地へ戻ることができた。

一方，ダース・ベイダーは，かねて惑星ホスに密偵用ロボットを派遣し，反乱軍側の動きを探知していたが，新たに，スター・デストロイヤーによる攻撃部隊を組織した。

反乱軍の基地でも，ダース・ベイダーの攻撃を予知し，防御態勢をととのえた。やがて，帝国軍による総攻撃が開始された。彼らは，ＡＴ－ＡＴ・スノーウォーカー（全地域用装甲歩行機）を上陸させた。これは惑星ホスの氷原に築いた反乱軍の陣地を攻撃する大機械化部隊であり，ルークを始めとする反乱軍の戦闘機隊の砲撃にもビクともしなかった。そして，優勢な帝国軍側の猛攻によって戦力の衰えた反乱軍側は遂に，レイア姫の命も危うくなった。そこで，ハン・ソロとチューバッカは，ミレニアム・ファルコン号に姫を乗せると惑星ホスを脱出した。Ｃ－３ＰＯも一緒に救出された。

一方，ルークとＲ２－Ｄ２は，ルークの操縦するＸ型機でホスを脱出し，ダゴバ惑星へ向った。ジェダイ師のヨーダが隠棲している惑星である。ジェダイ師の棲家を見つけたルークは，師について改めて霊力の修行に励むのであった。

一方，ハン・ソロの操縦するミレニアム・ファルコン号は帝国軍側の戦闘機の猛追を受けたが，巧みにその攻撃をかわし，ある小惑星に避難したが，ホッとしたのも束の間で，そこにも危険が迫ってきた。ハン・ソロは遂に，ベスピンの“雲の都市”へ移ることを決心した。ベスピンの雲の都市は，ランド・カルリシアン男爵によって統治され，男爵はかつては，ハン・ソロの仲間であったが，とかくの噂もあり，謎の人物といわれていた。

ハン・ソロとレイア姫の一行は，一時安住の地を見出したように見えたが，やがて，ダース・ベイダーがルークを誘い出す道具に使うために，二人の引渡しをランドに迫った。結局，ランドはダース・ベイダーの強要に屈し，彼らを引渡すことに同意した。最初に引渡されたハン・ソロは，冷凍器に入れられ，ボバ・フェットと呼ばれる賞金めあての男によって運び出された。レイア姫とチューバッカは，ハン・ソロを救け出そうとし，それを阻もうとする敵側の妨害に屈せず，何とかミレニアム・ファルコン号にたどりついた。

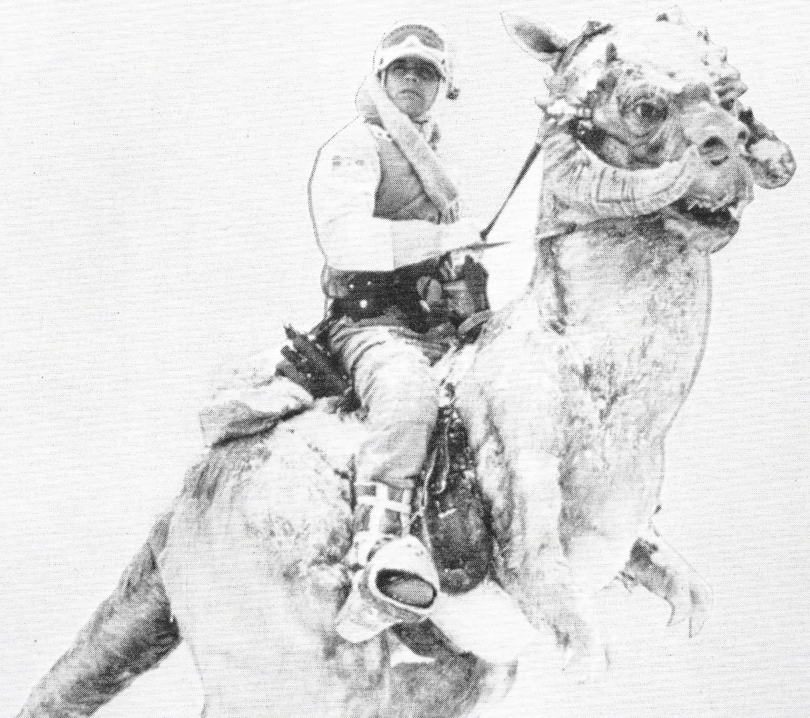
ダース・ベイダーは，ルークが姿を現わすのを待っている。霊力を持ったルークはダース・ベイダーにとって唯ひとり脅威を感じる相手である。

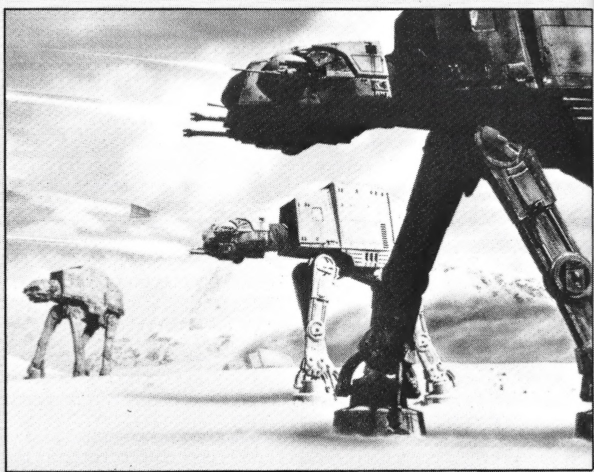
さて，ジェダイ師の許で教えを受けていたルークは，ある日，瞑想にふけっていたとき，ふと，雲の都市で苦境に立たされているハン・ソロとレイア姫のことを感知した。ルークは二人を救い出す決心をし，ベスピンに向った。

ダース・ベイダーとルークの対決は，互いに，霊力を競い合う激しい闘いになった。しかし，ルークは，リアクター・シャフトの翼に追いつめられてしまい，決死の跳躍をしなければならなくなった。幸運にも基地の大アンテナにひっかかり，やがて，ミレニアム・ファルコン号に救われるのであった。その後，レイア姫は，生き残った味方の戦隊と合流した。ある日，ランドとチューバッカは，ハン・ソロの行方を求めて旅立って行った。続く。

（上映時間＝２時間４分）

物語









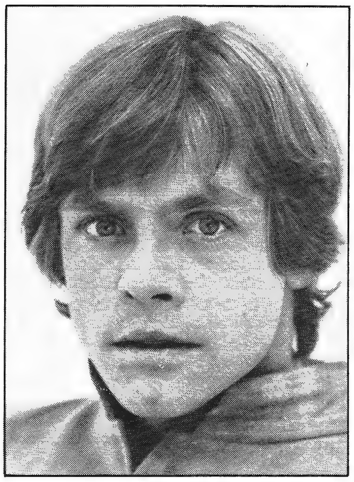






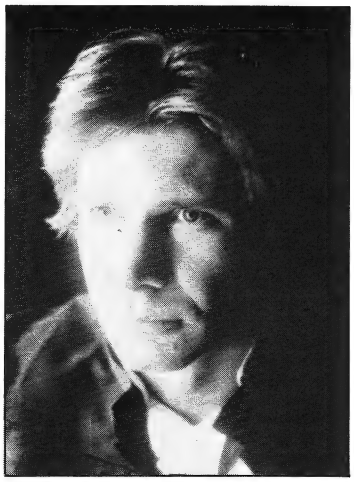
HOTH…この基地にも危機が迫っていた…

主な出演者のプロフィール



★マーク・ハミル

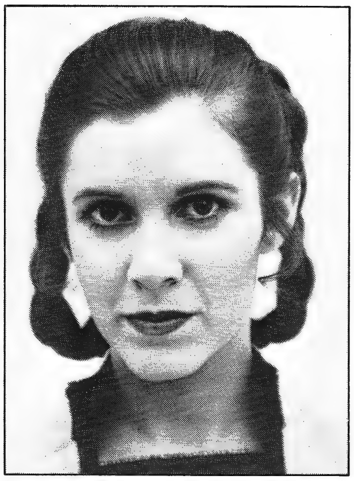
宇宙の騎士スカイウォーカー役という大役をみごとにこなして新鮮な魅力と，りりしい美男ぶりで大スターとなった。51年9月25日，カリフォルニア州オークランド生まれで父が軍人だった関係からサンディエゴ，ニューヨークなど各地を転々としハイスクール時代は横浜と横須賀で2年間過ごした。ロサンゼルスのシティ・カレッジに学び70年にテレビの「ビル・コスビー・ショー」でデビュー。「FBI」などのゲスト出演や，TVムービーに多数出演している。日本では劇場公開されたTVムービー「エリックの青春」⑯で知られるが，映画デビューは「スター・ウォーズ」⑰で，このあと「コルベット・サマー」⑱と「ビッグ・レッド・ワン」⑲に主演している。カリフォルニアのマリブに住み，水泳，空手，剣道，フェンシングが好きなスポーツマン。78年に「スター・ウォーズ」の宣伝キャンペーンで来日した。



★ハリソン・フォード

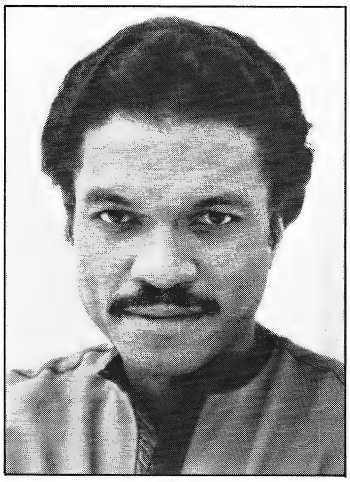
宇宙艇ミレニアム・ファルコン号のカッコいい操縦士ハン・ソロで人気が爆発。日本のファン雑誌の人気投票でもベストテン内に入りアイドルとなって愛されている。男性的な魅力にあふれていて，戦う男の精悍なファイトがしびれさせる。42年7月13日，シカゴ生まれ。ウィスコンシンのリポン・カレッジに学び，地方劇団で舞台俳優となる。コロムビア映画と契約し，「現金作戦」⑯で映画デビューしたが，ルーカスに発見されて出演した「アメリカン・グラフィティ」⑭から注目され「スター・ウォーズ」⑰で脚光を浴びた。TVの「バージニアン」などのゲスト出演も多く，TVムービーにも出演している。2児があったが夫人とは離婚。78年来日した。

主な作品は前記のほか⑰大いなる砲火⑳…YOU…⑭カンバセーション盗聴⑰幸福の旅路⑱ナバロンの嵐，ハノーバー・ストリート，地獄の黙示録（特別出演）⑲フリスコ・キッド（未）



★キャリー・フィッシャー

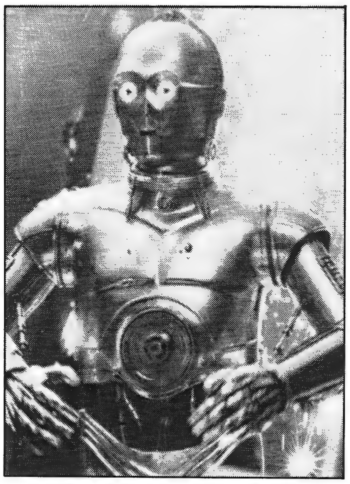
レイア姫を演じて若さとハツラツたる魅力を放って一躍スターとなった。今回は一段と洗練された美しさとお色気を加えてロマンスも展開する。56年10月21日，カリフォルニア州ビバリー・ヒルズ生まれ。父はエディ・フィッシャー，母はデビー・レイノルズという2世スター。3歳の時，父が母を捨ててエリザベス・テイラーのもとへ走るというスキャンダルは有名だが13歳で母と舞台共演したのが芸能界入りの第一歩。ビバリー・ヒルズ高校を卒業。「アイリーン」で母と1年間ブロードウェイの舞台に立って認められ，75年「シャンプー」で映画デビューした。その後，ロンドンの演劇学校に学びローレンス・オリビエ演出のTVムービー「愛しのシバよ帰れ」⑰に出演。多くのライバルをしりぞけてレイア姫の大役をえてスターになった。78年に来日。サラ・ローレンス大学で演技とピアノ，発声を勉強し本格的な女優修業を重ねている。このあとジョン・ランディス監督の「ブルース・ブラザース」に出演した。



★ビリー・ディー・ウィリアムス

謎の人物カルリシアン男爵を演じてドラマを一段と面白くする新しい登場人物を好演。ブラック・パワーの台頭と共に強烈なセックス・アピールで売り出している男性派のNo.1スターである。37年4月6日，ニューヨーク市生まれ。ハーレムのアクターズ・ワークショップでポール・マン，シドニー・ポワチエについて演技を学んだ。ブロードウェイの舞台に立ちアンジェラ・ランズベリー共演の「蜜の味」で認められた。59年「最後に怒る男」(未)で映画デビュー。71年のTVムービー「ブライアンズ・ソング」の好演でスターの地位が確立された。舞台ではマーティン・ルーサー・キングを演じた「私は夢を持つ」も有名。

主な出演作品⑳おかしな夫婦⑫ビリー・ホリデイ物語⑭ザ・テイク⑮マホガニー物語

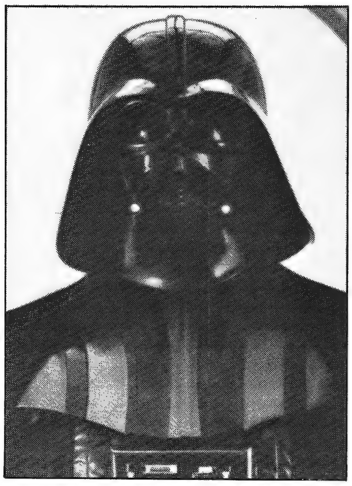


★アンソニー・ダニエルス

ロボット・C－3POにふんする。

1946年2月21日，イギリスのウィルトシャー州ソールズベリー生まれ。大学で最初法律，ついで管理経営を専攻したが，俳優を志し，3年間演劇学校に通い，その間ラジオに出演。74年度BBCラジオ・ドラマ賞を獲得。その後各地の劇場の舞台に立ってからヤング・ビック劇団に加わり，シェークスピア劇その他に出演。ロンドンのウェスト・エンドの舞台で「ローゼンクランツとギルデンスターンの死」に出演中認められ，ロボット役で「スター・ウォーズ」にデビュー。

余暇には少年少女向きの物語やBBCラジオ・ドラマの脚本を書いている。

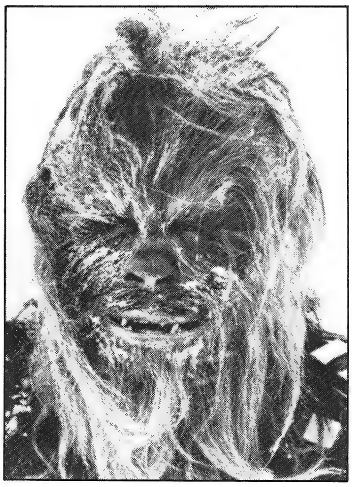


★デイブ・プラウズ

ダース・ベイダーにふんする。

イギリス南西部の港町ブリストル生まれ。有名なスポーツマンで体育に関する著書もある。62年から64年にかけてのイギリス・ヘビーウエイト・ウエイトリフティングのチャンピオンであった。運動と食事による美容法のエキスパートでもあり，ロンドンにジムを開いているが芸能界の客が多い。「スター・ウォーズ」に出演する前に，フランケンシュタイン物を含む10数本の映画とTVドラマに出演している。

日本公開作では「続・恐竜の島」がある。74年にはロンドンの舞台でデビー・レイノルズ，キャリー・フィッシャー母娘と共演している。

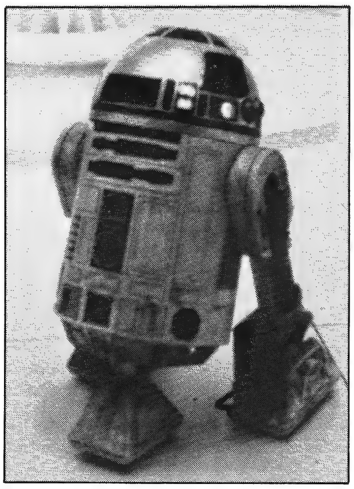


★ピーター・メイヒュー

チューバッカにふんする。

身長7フィート2インチ。芸能界随一の大男。

1944年，ロンドン生まれ。エンジニア出身で，現在キングス大学病院勤務。芸能界に足を突っ込んだ切っかけは，ある新聞が大足をテーマとする記事を書いたとき，メイヒューの名と写真が新聞に載ったことからで，スカウトされ映画「シンドバッド虎の目大冒険」に初出演した。「スター・ウォーズ」に出演してから再び大学病院へ戻ったが，改めて「帝国の逆襲」出演となった。



★ケニー・ベイカー

ロボット・R－2D2にふんする。

身長3フィート2インチという世界，芸能界きっての小男。

1934年8月24日，イギリス中部の工業都市バーミンガム生まれ。16歳で有名なバートン・レスターのこびとショウに出演してから色々なショウの芸人として活躍。60年から童話をテーマとする人気アイス・ショウに出演するようになり，この年アントン・ディフリング主演映画「恐怖のサーカス」にデビュー。また，こびとをテーマとするTVドキュメンタリー「生まれながらのこびと」に出演した。



★サー・アレック・ギネス

ダース・ベイダーと光線剣（ライト・サーバー）で一騎打ちを演じ肉体は消滅したオビ・ワン・ケノビを前作で演じたギネスが再び登場する。

14年3月2日，ロンドン生まれ。フェー・コンプトン演劇学校を卒業後，ジョン・ギールグッド劇団やオールド・ビク劇団で舞台に立ち名優となる。46年「大いなる遺産」で映画デビュー。デビッド・リーン監督とコンビ作が多く「戦場にかける橋」㊼でアカデミー主演男優賞受賞。59年にサーの称号を受ける。本年度アカデミー賞では特別賞に輝いている。

主な作品㊽オリヴァ・ツイスト㊺マダムと泥棒㊻白鳥㊾ハバナの男62アラビアのロレンス64ローマ帝国の滅亡65ドクトル・ジバゴ67危険な旅路77ブラザーサン・シスタームーン

ダース・ベイダーの攻撃!! 反乱軍の抗戦も

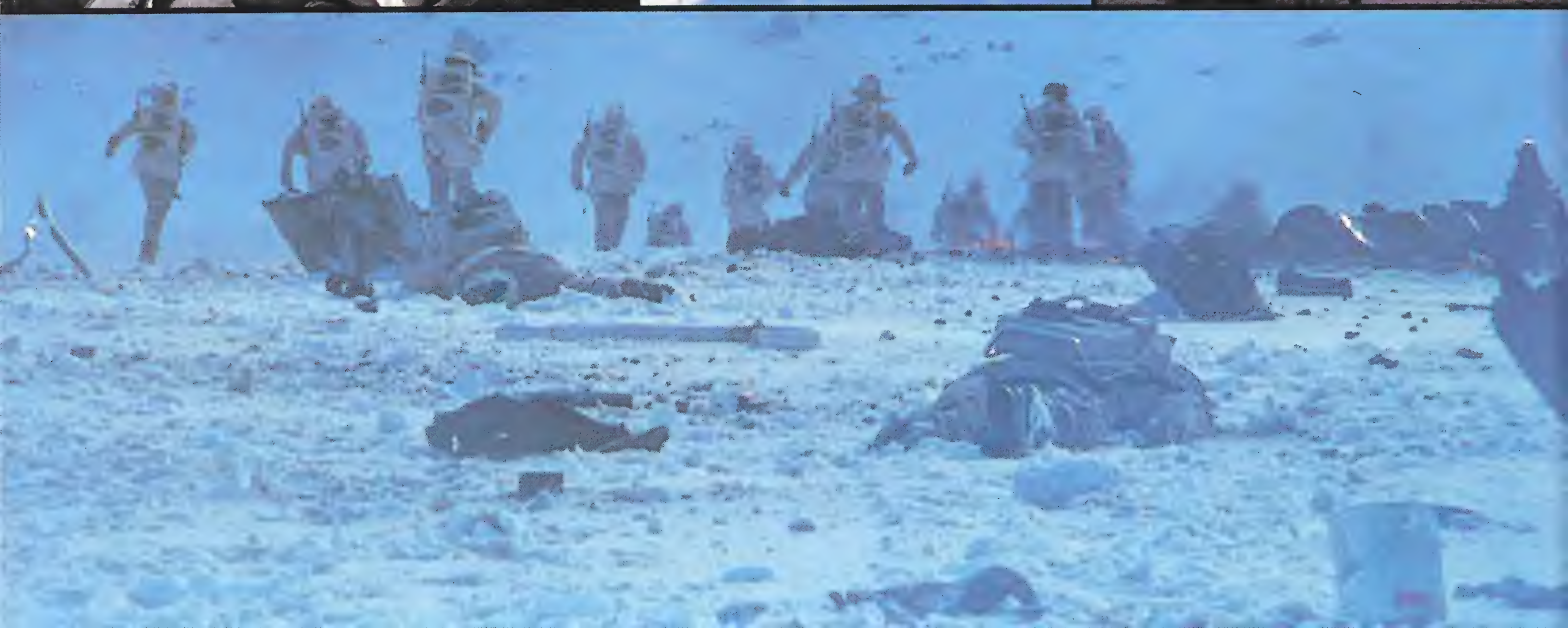












むなしい!!











スター・ウォーズ用語事典

（★印は新登場）

ルーク・スカイウオーカー（マーク・ハミル）　Luke Skywalker
砂漠の小惑星タトゥーインの農家の出身だったルークは，買いとったロボットＲ２－Ｄ２の映像回路からアルデラーン惑星のレイア・オーガナ姫が銀河帝国の独裁体制の打倒を計って危機に陥っていることを知り，これを救い帝国の本拠地“デス・スター„を爆発させた。フォースの力(霊力)の習得に余念のないルークは，ますます勇敢な秀れた闘士となっていく。

レイア・オーガナ姫（キャリー・フィッシャー）
Princess Leia Organa
かってはアルデラーン惑星の上院議員であり王女であったレイア・オーガナ姫は，今は反乱軍のリーダーとして挺身。容姿端麗で，はっきり意志をのべ，勇気ある彼女は，帝国の圧制をくつがえすため粉骨砕心の努力をする。ルーク・スカイウォーカーもハン・ソロも彼女の勇気と愛らしさにますます心をひかれていく。

ハン・ソロ（ハリソン・フォード）　Han Solo
ハンサムで命知らずのミレニアム・ファルコン号のパイロット。ハンは決して大義名分を重んじる動機からではなかったが反乱軍に加勢するハメとなり，彼の勇猛果敢な助太刀がもっとも必要だったとき，惜しみなく与えた。そのユーモアのセンスと勇敢な行動故に，レイア姫から愛され，ルークからも慕われる。

Ｒ２－Ｄ２（ケニー・ベイカー）　Ｒ２－Ｄ２
コンピューターによるその修理能力で重宝がられる，洗練された感覚の樽型のロボット。Ｒ２はピーとかブーとかいう暗号や口笛などを使って気どり屋の相棒Ｃ－３ＰＯと交信し，Ｃ－３ＰＯがそれを人間に通訳する。

Ｃ－3PO（アンソニー・ダニエルス）　Ｃ－３ＰＯ
色々な言葉やなまりを理解できるので役に立つ，人間の形をしたロボット。しかし，ときどきぶつぶついったり，やたらに人に話しかけたりするので，人にいやがられる。銀河惑星語の通訳ができる。

チューバッカ（ピーター・メイヒュー）　Chewbacca
ミレニアム・ファルコン号の副パイロットであるチューバッカは，身長８フィートで年令二百歳の猿人。猫のような顔を持った，直立したヒヒのような恰好だが，怒らすと恐い相手である。だが親しくすると，こんな忠実でやさしい生物はいない。

オビ・ワン・ケノビ（アレック・ギネス）　Obi-wan Kenobi
ルーク・スカイウォーカーは，彼の父親の友，老オビ・ワン・ケノビからフォース（霊力）の存在を知った。元ジェダイの騎士ケノビは，ルークにフォースとは何であるか，またそれをいかに使用するかを教えた。ケノビは，ダース・ベイダーとの一騎打ちに敗れて肉体は存在しない。だがルークの身に危険が迫ると，ケノビの言葉と霊魂がルークに戻ってくるのだ。

ダース・ベイダー（デイブ・プラウズ）　Darth Vader
黒衣をまとった雲つくような巨人で銀河帝国の悪の権化。かつてはジェダイの騎士の一人であったが，同じ霊力でも悪の誘惑に負けた。今やルークを自分の陣営にひきこもうとして彼の居場所を追いつづける。なぜなら霊力に強いルークはベイダーと皇帝にとって脅威であるからだ。

★エグゼキューター　Executor
帝国スター・デストロイヤーのなかで最も大型で恐ろしいダース・ベイダーの乗用機。上部はサイズ，形とも大都市のスカイラインそっくりで，その細長い形は黒い貴族の自家用スペース・シップにふさわしい不吉な様相を呈している。

スター・デストロイヤー　Star Destroyer
巨大な楔形をしたこのスペース・シップは，帝国軍の主力シップである。その中でダース・ベイダーが乗るスター・デストロイヤー“エグゼクター„号は最も大きい。これらのデストロイヤーは帝国が支配する銀河系諸国の恐怖の的である。

★ビーアス将軍　General Veers
ダース・ベイダーのスペース・シップ“エグゼクター号„に乗っている帝国軍の将校。地上軍の司令官でもある。

★ニーダ艦長　Captain Needa
スター・デストロイヤー“アベンジャー号„の司令官。ニーダ艦長は，帝国空挺隊に追われるミレニアム・ファルコン号を逃がしたのでダース・ベイダーの怒りを買う。

★オッゼル司令官　Admiral Ozzel
ずんぐりした悪相をもつオッゼルは反乱軍との戦いにヘマな作戦を立ててダース・ベイダーの怒りを買って処刑されるまでは帝国軍の最高司令官の地位にあった。

★ピエット大尉　Captain Piett
帝国軍の士官。ピエットはオッゼル司令官の死後，司令官に昇級する。

★アベンジャー　Avenger
“アベンジャー„スター・デストロイヤーは，帝国宇宙艦隊の一部。指揮官はニーダ艦長だったが，ミレニアム・ファルコン号を逃がしたためダース・ベイカーの怒りを買う。

★AT－AT・スノーウォーカー（全地域用装甲歩行機）
All Terrain Armored Transport（AT-AT;Snow Walker）
氷の惑星上の反乱軍襲撃用に作られた，高さ50フィートの帝国軍の甲羅型装甲歩行機の新兵器。この四つ脚の恐るべきマシーンには帝国軍側の二人のパイロットが乗っていて，回転銃とレーザー砲が装備されている。スノーウォーカーは無敵だ。

★プロボット（帝国探知ロボット）
Probot（Imperial Probe Droid）
帝国軍の新兵器。反乱軍の活動を探知する目的で，銀河系全域にわたり無数に送られる高度に機械化された探知機械。これらの昆虫状のロボットは，どんな小さな生物の存在でも探知できるセンサー触覚器官をそなえている。

★ボバ・フェット　Bova Fett
今回，ドラマの中で重要なパートをしめるのは，ダース・ベイダーが，ミレニアム・ファルコン号とその乗組員を探し出すために雇った賞金めあての悪漢たち――彼らが執拗にハン・ソロたちを新兵器をたずさえて追う追跡戦がドラマを構成している。なかでも強欲者として悪名高いのが，このボバ。戦闘で傷だらけとなった鎧を着て腕用レーザー・ガン，ロケット・ダート，フライング・バックパックなど新兵器をそなえている。

★スレーブⅠ　Slave Ⅰ
ボバの乗るスペース・シップで形は楕円形でヘルメットに似ている。ボバは，このシップを賞金稼ぎの仕事に使用する他に，雲の惑星から貴重なカーボナイトを入れた荷物を運ぶのに利用する。

★ザッカス　Zuckuss
ミレニアム・ファルコン号とその乗組員を探し出す執念に燃えるダース・ベイダーに招かれて駈けつけた人間の賞金稼ぎ。顔に戦傷がある。

★ボスク　Bossk
神出鬼没のハン・ソロを捕えるためにダース・ベイダーが，外部の惑星から雇った賞金稼ぎの一人。ボスクは触角をもつ水陸両棲



の怪獣で，軟体。大きな両眼は血走り視界は300度。

★デンガー　Denger

ミレニアム・ファルコン号とそのクルーを追跡する目的でダース・ベイダーに雇われた人間タイプの品性下劣な賞品稼ぎ。

★IG－88　IG－88

ＩＧ－88はフラット・ドロイドとも呼ばれる身体中に戦闘による傷のある戦闘用ロボット。ハン・ソロ捜査のためダース・ベイダーに呼び出されたが，このクリーム色のロボットは，賞金めあてのハンターの中でも，もっとも恐ろしい存在。

★マイノック　Mynock

星状の洞穴に棲息する体長５フィートに及ぶ褐色の皮状の生物。コーモリのように醜いこの動物は群れをなして宇宙を飛びかいスペース・シップの胴体に付着する習性がある。

★ホス（氷の惑星）Hoth

今回，最初の舞台となるのが，この氷の惑星――レイア姫とその部下たちがヤビンの基地を捨てて避難した反乱軍の臨時基地となる。ここはきわめて寒く広大な雪原と氷の洞窟がある。反乱軍は帝国軍にこの厳寒の惑星を追われ，より安全な避難場所を求める旅に出るまで，これらの氷の洞穴の一つを基地として使っていた。この氷の惑星での戦闘スペクタクルが見せ場の一つである。

ヤビン　Yavin

反乱軍は巨大な赤惑星ヤビンの四番目の月に本拠をかまえていたが，デス・スターとの戦闘が終了後，反乱軍は帝国軍の目のつかぬところに新基地をさがさねばならなくなってホス（氷の惑星）に移る。

★ダーリン少佐　Major Derlin

ホス惑星の臨時本営に駐在する反乱軍将校。

★ウエッジ　Wedge

帝国軍のスノーウォーカーを向うにまわして戦うホス惑星の戦いで，スノースピーダー・ローグ３号に乗る反乱軍のパイロット。

★ゼブ　Zeb

スノースピーダー・ローグ２号に乗っていた反乱軍のパイロットで，ホスの氷原で戦死する。

★ダック　Dack

反乱軍のスノースピーダーと帝国軍のスノーウォーカーの間で戦われた戦闘で，ルーク・スカイウォーカーの砲手として活躍する反乱軍の勇士。

★反乱軍用装甲スノースピーダー

Rebel Armored Snowspeeder

反乱軍が氷の惑星ホス上で乗りまわす，機動力の高い，二人乗り乗用車，この小型で獅子鼻のスノースピーダーは，帝国軍の新兵器スノーウォーカーと氷原で一大戦争を展開する。

★トーン・トーン　Taun Taun

ホスの反乱軍基地で運搬用に使われる動物トーン・トーンは大きな灰白色の物動で毛むくじゃらである。鋭い感覚をもっていて，砦の守備にあたる傍ら兵器や食糧の運搬をこの野獣に頼らねばならない反乱軍にとって，トーン・トーンは，なくてはならない動物だ。

★氷の惑星の生物ワンパ　Wampa Creature

ホスの氷の荒野に棲息する巨大な白い怪獣。ルークは，この恐ろしい動物に会い，ついに霊力の助けを借りてワンパの氷の洞穴内から脱出しなければならなくなる。怪物とルークが迫真の一騎打ちを展開。

★２－１Ｂ（ツー・ワンビー）Too－Onebee

外科医のロボット２－１Ｂは，反乱軍のために複雑なコンピューターによる手術を行う。このロボットが，危機に遭遇して負傷したルークの傷を手当する。

★FX－７（エフエックス・セブン）　FX－７

ルークの傷を手当する外科医ロボット２－１Ｂの助手。シリンダーと針金と色々な附属品の組合わせに，金属のキャップをかぶせたロボットだ。

★ダゴバ（湿地帯の惑星）　Dagobah

ダゴバ惑星は，ジェダイの師ヨーダの家がある湿地帯の惑星で，天体図に載っていない。帝国軍と戦った後ルークは一時この惑星に避難するが，そこで知り合ったヨーダから霊力の秘密を学ぶため，彼に弟子入りする。

★ヨーダ　Yoda

ジェダイの師ヨーダは，湿地帯の惑星ダゴバに住んでいる。この短身でやせこけた人物は年令不明だが少くとも800歳以上のはず。なぜなら、そのくらいの期間，彼はジェダイ騎士に教えを説いていたからだ。ヨーダはオビ・ワン・ケノビの旧師で，ルークがジェダイ騎士になり霊力(フォース)を使えるようになるまで教えこむ。

★ガイマー・スティック　Gimer Stick

ヨーダがチューイング（口の中でかむ)・スティックとして愛用する短かい三つマタの小枝。

★ベスピン（雲の惑星）　Bespin

ベスピン系に属するガスに覆われた惑星で，ここに“雲の都市„がある。ベイダーのスター・デストロイヤーの追跡をのがれたレイア姫とハン・ソロの一時的隠れ場所となる。二人はルークのためのオトリとなり，ここでベイダーと戦うドラマのクライマックスとなるところ。二人の運命を知ったルークはダゴバを去ってベイダーに立ち向っていく。ベスピンは科学技術にすぐれた惑星で，その繁栄はティバナの豊富な天燃ガス抗からえている。

★ランド・カルリシアン男爵（ビリー・ディー・ウィリアムス）

Lando Calrissian

新人物で雲の都市の行政官。元ハン・ソロの仲間だった。ハンはランドをギャンブラーでサギ師で大悪党だという。しかしながら，神出鬼没，危機に直面したハンをかげで助ける謎にみちた人物である。

★ロボット　Lobot

カルリシアン側近。ロボットはノッポで頭のハゲた男で，脳波の増幅器を後頭部に巻いている。

★ベスピン・ガード　Bespin Guards

ベスピン惑星上の美しい台の首都を護るガードマン。カルリシアン男爵の部下でファルコン号のクルーをダース・ベイダーの魔手から逃がしてやるために活躍する。

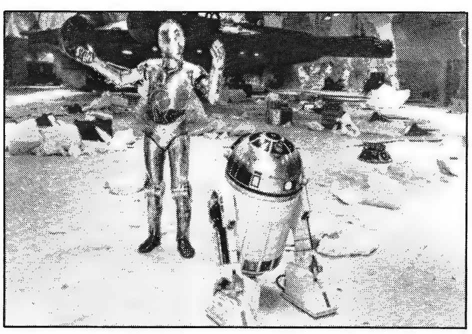
★ツイン・ポッド(双胴)のクラウド・カー　Twin-Pod Cloud Car

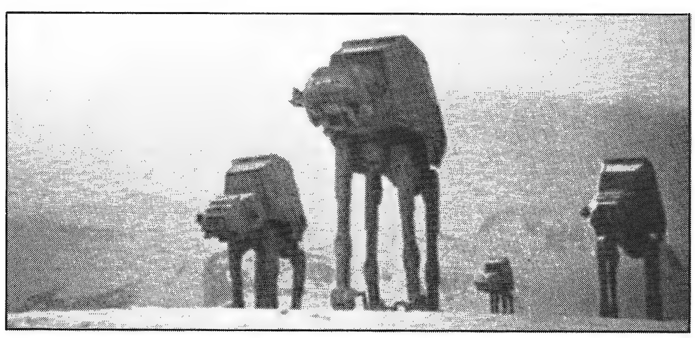
ベスピンの雲の都で使用される運搬用の車。この優美な飛ぶことのできる車は，この乗りものを動かすエンジンによって連結される，二つの立方体状のさやから構成されている。

★アグノーツ　Ugnaughts

雲の都に住む豚に似た動物で，ゴミ掃除屋その他なんでも屋の仕事をする。別名ブタ人間とも呼ばれダース・ベイダーが使用するカーボン連絡プロセスに手を貸している。















ミレニアム・ファルコンで脱出したレイア姫と



















ハン・ソロにダース・ベイダーの魔手が迫る！



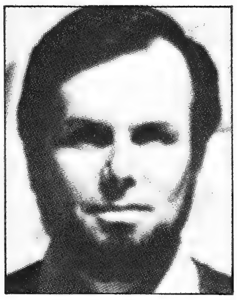
監督／アービン・カーシュナー

ジョージ・ルーカスの指名で今回，監督を担当したカーシュナーは，1923年４月29日，ペンシルベニア州フィラデルフィア生まれ。第二次大戦中は空軍に入りイギリスに駐在。帰国後，テンプル大学タイラー校で造形美術を，南カリフォルニア大学アート・センター・スクールで美術を学び，デザイナー，写真家として広告界に入る。その後ＵＳＩＳのドキュメンタリー映画の製作者となり，50年から２年間，中東に行き，帰国後テレビ・ドキュメンタリーのカメラマン，演出家となり，58年にワーナーから“Stakeout on Dope Street”を発表して監督デビュー。テレビ・シリーズ “Confidential File” も有名。

日本にはショーン・コネリー主演の「素晴らしき男」㊅のほか，「恋とペテンと青空と」㊆「サウスダコタの戦い」㊶「アイズ」㊸が公開されているが，チャールズ・ブロンスン主演で公開が予定されながら政治問題がからんでオクラ入りになった「エンテベ急襲」㊶などで第一級の監督となった人である。79年12月，コッポラ，ルーカスなどと黒沢明の「影武者」のロケ地を訪れた時，記者会見にのぞみ，知的な人柄でマスコミ界から好評を博した。

未公開には㊾The Young Captives ㊻Hoodlum Priest ㊼A Face in the Rain ㊽The Luck of Ginger Coffey ㊵Loving ㊲Up the Sandbox ㊴SPYS がある。

これら未公開作は本国では高い評価を受けている秀作が多い。



製作／ゲイリー・カーツ

葉巻をくわえビジネスのことしか考えないプロデューサーが多かったハリウッドで，ニュー・シネマ以降，新しいタイプのプロデューサーたちが映画をまったく変えたといわれている。

新しいタイプのプロデューサーの代表がこのカーツで，何よりも映画を愛し，映画作りの現場を経験していつでも脚本家，監督になれる勉強を十分にやっているのである。

40年，ロサンゼルスに生まれたカーツは，子供の頃から８ミリで映画を作り，土地のバンドで演奏したり学校演劇の舞台にも立った。

南カリフォルニア大学の映画科に在学中，すでに演出，撮影，編集の技術をマスターし，ロジャー・コーマンのもとで低予算の恐怖映画の製作に従事した。コーマンがフランシス・コッポラ，ジョン・ミリアス，マーティン・スコシージなど，いまを時めくアメリカの大監督たちの育ての親であることは有名だが，コーマンのもとでジャック・ニコルスン主演の日本未公開の２本の西部劇「ザ・シューティング」「ライド・イン・ザ・ホイールウィンド」で助監督とプロダクション・コオーディネイターをつとめた。

２年間，海軍に籍をおき，カメラマン，編集，スチール・カメラマンとして働き，モンテ・ヘルマン監督の「断絶」と，日本未公開の探偵映画「チャンドラー」の共同製作者をつとめた。コーマン監督の「古城の亡霊」の製作現場でコッポラを知り，さらに「ＴＨＸ 1138」の監督のルーカスを紹介され，ここに新時代のアメリカ映画を開拓する重要人物たちが結集した。

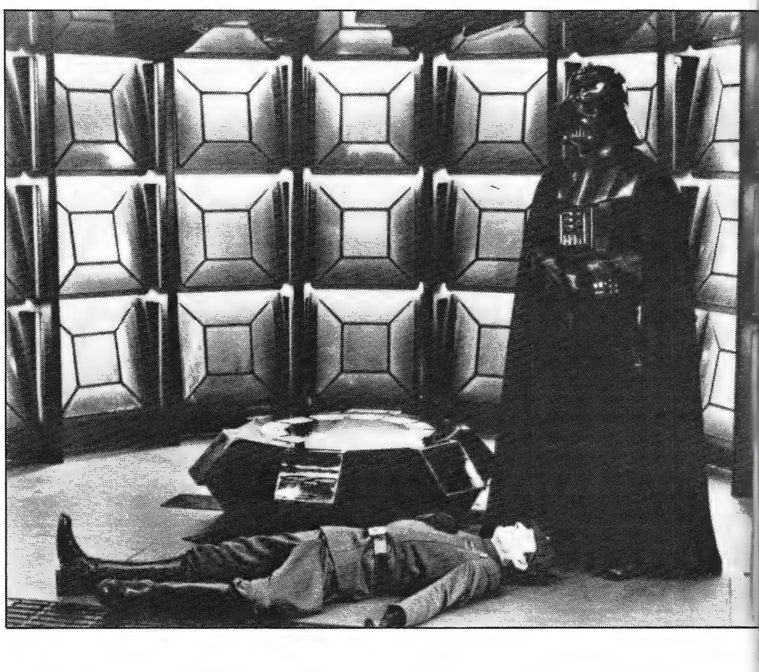
カーツは，ルーカスから「アメリカン・グラフィティ」のアイデアを聞かされ，この映画化のためコッポラをプロデューサーに立てて共同製作者として大成功を収めた。

つづいてルーカスとのコンビで「スター・ウォーズ」「スター・ウォーズ／帝国の逆襲」が作られ，このシリーズ化では今後も製作を担当する。

「スター・ウォーズ」の日本公開にあたって来日している。

スタッフ・メモ

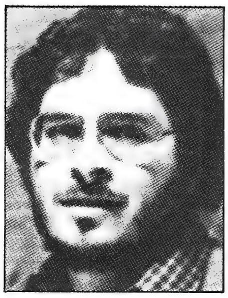






脚本/
リー・ブラケット
（写真左）

ローレンス・キャスダン
（写真右）



多数のＳＦとミステリー小説を書いた女流作家リー・ブラケットは，78年３月，「帝国の逆襲」の脚本の初稿を書き終えて間もなく他界した。夫君のエドマンド・ハミルトンも有名なＳＦ作家であるが，この人も故人である。

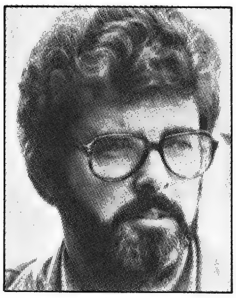
映画シナリオではハワード・ホークスと組んだ「三つ数えろ」「リオ・ブラボー」「ハタリ！」などがことに名作で，ロバート・アルトマン監督の「ロング・グッドバイ」も有名。テレビ脚本も多く書き「チェックメイト」「ヒッチコック劇場」などに秀作を書いた。

ＳＦ小説では “The Hafling” “The Haud of Skaith” “The Ginger Star”。探偵小説では “No Good for a Corpse” ”An Eye for on Eye” など名作が多い。

＊　＊

ローレンス・キャスダンは1970年，ミシガン大学卒業。教育学でマスター・オブ・アーツの学位を得た。映画の脚本を書くのが唯一の志望で，それに専念した。大学卒業後初めて，彼が書いたオリジナル・ストーリー「ボディガード」が売れた。最近書いたオリジナル脚本「コンティネンタル・ディバイド」はルーカス・フィルムで目下製作準備の段階におかれているし，ジョージ・ルーカスのオリジナル・ストーリーを脚色した「失われた箱舟の襲撃者たち」は近くスティーブン・スピルバーグ演出により映画化されることになっている。

彼自身のオリジナル脚本にもとずく「ボディ・ヒート」で，初の監督に進出する。

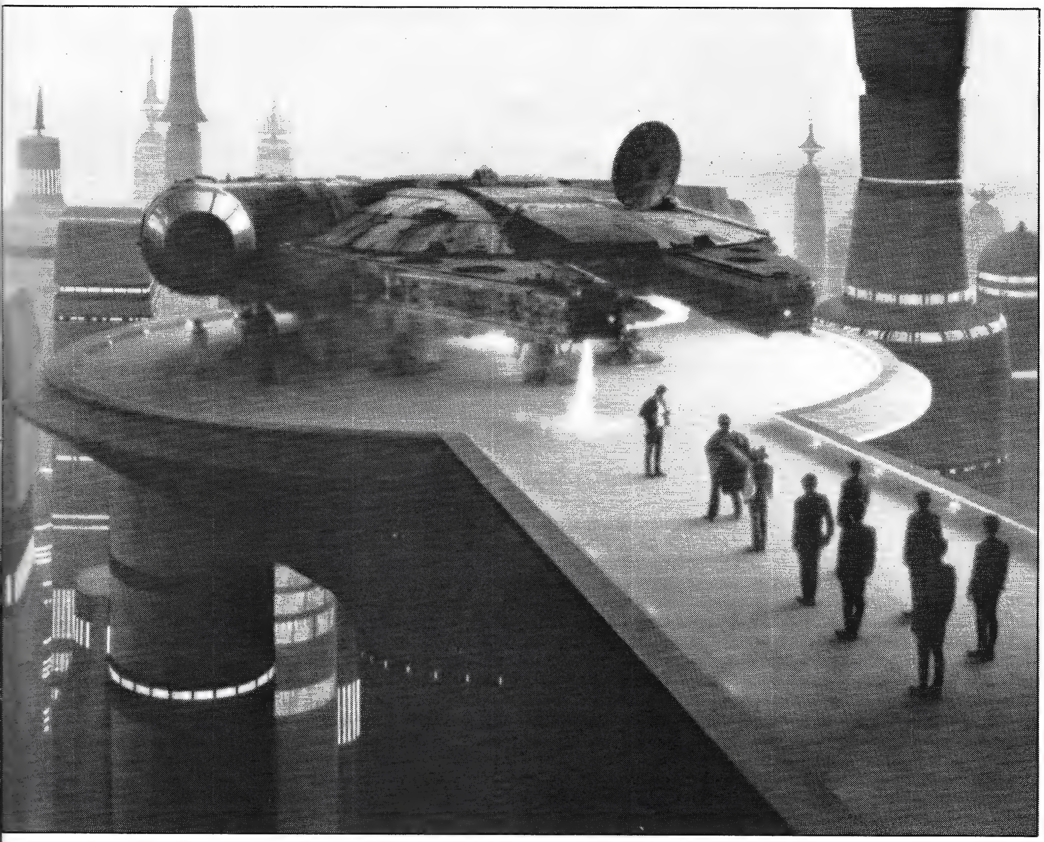


製作総指揮/
ジョージ・ルーカス

「スター・ウォーズ」の成功でルーカスはこの作品を九つの挿話に分けて作る企画を持つようになった。40年間にわたる一大スペース・ファンタジーだ。ルーカスは言う。「最初に映画化したエピソードは最も自信があって，最も気にいっている部分を選んだ。その結果出来上ったものが『スター・ウォーズ／エピソード４　新しい希望』と題するものだったが，長ったらしいのでサブ・タイトルをとった」と……。

「スター・ウォーズ」のシリーズ化は約束されているが，監督に他人を起用してもこれはルーカスの映画であり，今回もストーリー，特殊効果，編集などにも総責任者としてタッチしている。

フランシス・コッポラ，スティーブン・スピルバーグと共に，今やアメリカ映画界の中心人物となった巨人である。ルーカスはプロデューサーの仕事にも意欲を見せ，「スター・ウォーズ」を中心に，「アメリカン・グラフィティ２」を製作，さらにスピルバーグ監督の「失われた箱舟の襲撃者たち」を製作するなど意欲的だ。44年５月14日，カリフォルニア生まれ。南カリフォルニア大学映画科卒業。在学中にＳＦ短篇「ＴＨＸ1138／４ＥＢ」を発表。65年全米学生映画祭グランプリを獲得。これは先輩コッポラの製作で長篇化され70年に「ＴＨＸ1138」(未）となり彼の第一作となる。さらにコッポラ製作「アメリカン・グラフィティ」㉓の監督で彼の地位は確立され，「スター・ウォーズ」㉗で彼は最高のスター監督となる。





DAGOBAH…一方、ルークはヨーダの









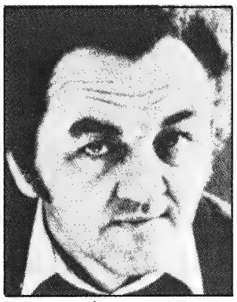
下で、フォースの修得にはげんでいた…











プロダクション・デザイン/
ノーマン・レイノルズ

「スター・ウォーズ」でオスカーを獲得。

ロンドン生まれ。商業美術家として世に出，最初ＴＶシリーズのデザインをしていたが，62年に映画入りした。ドラフトマンから美術監督助手を経て監督となった。

ロジャー・ムーア主演のテレビ・シリーズ「セイント」で有名になり，「007サンダーボール作戦」「戦略大作戦」の助手をへて「Phase ＴＶ」(ソール・バス監督の日本未公開ＳＦ）で一本立。「サラ」（日本未公開）でアカデミー賞候補になる。

「星の王子さま」「ラッキー・レディ」など大作を手がけて映画美術の大物となる。ことに今回の三つの惑星の美術は圧巻である。



撮影監督/
シャシツキー

ロンドンのハムステッド生まれ。父は映画のカメラマン。10代で映画入りし，22歳にならない前に一人前のカメラマンとなった。監督ケン・ラッセルとの関係が深く，ラッセルに負うところが多い。ＴＶのコマーシャルで受賞している。

ラッセルとは「バレンチノ」と「リストマニア」(日本未公開)で組んでいる。そのほかピーター・ワトキンス監督の「傷だらけのアイドル」アルバート・フィニー初の監督作「チャーリー・バーブルス」(日本未公開)，「ロッキー・ホラー・ショー」など，華麗でめくるめくようなカメラワークで有名なカメラマン。



編集/
ポール・ハーシュ

「スター・ウォーズ」でアカデミー賞獲得。父親は画家で母親はダンサー。コロンビア大学で美術史を専攻した。

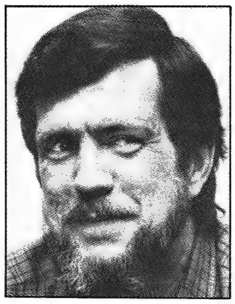
大学卒業後，兄がブライアン・デ・パルマ監督の「グリーティング」(日本未公開）の共同脚本家だった関係で，この予告篇を作ったのがパルマとの出会い。 パルマがロバート・デ・ニーロ主演で作った「ハイ・マム」(日本未公開)で編集をやって以来，「悪魔のシスター」「ファントム・オブ・パラダイス」「愛のメモリー」「キャリー」「フューリー」とパルマ作品のレギュラー編集者となった。 ルーカスは「ファントム・オブ・パラダイス」を見て，すっかり気にいり「スター・ウォーズ」の編集に招いた。 このほか「キング・オブ・ジプシー」があり，パルマの新作「ホーム・ムービー」の編集も担当している。



特殊視覚効果監督/
ブライアン・ジョンソン

「エイリアン」でアカデミー特殊効果賞に輝いた特殊効果の天才。

ロンドン生まれで，イギリス映画界でカメラマンの助手として映画入り。２年間，空軍に籍をおき除隊後，映画界に復帰。コンピューター・テクノロジーと撮影の分野に新しい可能性を求め，レス・ボウイ，ダグラス・トランブルと組んで特殊効果の世界でめきめき頭角を現わした。 “The Day the Earth Caught Fire” “When Dinosaurs Ruled the Earth”「オペラの怪人」の再映画化など，初期は予算的限界があってＢ級怪奇ものをやったが，スタンリー・キューブリックと出会ってＳＦ映画史上の傑作「2001年宇宙の旅」で，彼らの実力が初めて評価され，全世界を驚かせた。テレビ・シリーズ「スペース1999」も高く評価されている。 作品には「マッケンナの黄金」「モスキート爆撃隊」「夕映え」「ピンク・パンサー４」がある。



特殊視覚効果監督/
リチャード・エドランド

「スター・ウォーズ」でオスカーを獲得。

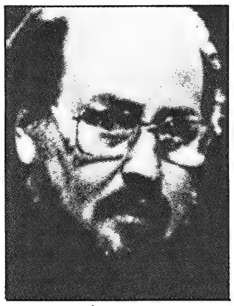
アメリカのノース・ダコタ州ファーゴ生まれ。アメリカ海軍写真学校とＵＳＬＡ映画学校で学んでから，ハリウッドのウェストハイマー社に入り，ＴＶの宇宙シリーズのオプチカルの仕事にたずさわった。

テレビ・シリーズ「アウター・リミッツ」「宇宙大作戦」(「スター・トレック」のオリジナル・テレビ版)「ミステリー・ゾーン」がある。

68年には，「1960年代のアメリカの彫刻」というドキュメンタリーを作りロサンゼルス美術館で公開。

サンフランシスコでレコード，アルバムのカバーのグラフィック・デザインや，ロックのプロモーション・フィルムを作り，ＡＢＣテレビで多くのコマーシャルを手がけた。

「チャイナ・シンドローム」にも参加している。



音楽/
ジョン・ウィリアムズ

「屋根の上のバイオリン弾き」「ジョーズ」「スター・ウォーズ」で３度アカデミー音楽賞を受賞。「スター・ウォーズ」のテーマはミリオン・セラーの大ヒットとなり，今回もルーカスに求められ新曲を加えて素晴らしい音楽を書いており，またまたブームを巻き起こしている。

アカデミー賞では13回もノミネートされるという輝かしい実績で，いまや大作にはなくてはならない映画音楽界の巨匠で，ヒット作も多い。

代表作は，「おしゃれ泥棒」「哀愁の花びら」「華麗なる週末」「チップス先生さようなら」「コンラック先生」「ポセイドン・アドベンチャー」「ロング・グッドバイ」「シンデレラ・リバティー」「大地震」「タワーリング・インフェルノ」「未知との遭遇」「スーパーマン」「1941」など数えきれないほどである。

テレビでは「プレイハウス90」などを手がけ２度エミー賞を受賞している。

ことにロンドン・シンフォニー・オーケストラの演奏で，今回はオーガナ姫とハン・ソロの愛のテーマをはじめ，ヨーダのテーマ，帝国軍のマーチなど，バラエティに富んだ作曲の絶妙さが一段とすぐれて話題も豊富だ。

1932年，ニューヨーク州フラッシング生まれ。カリフォルニア大学とニューヨークのジュリアード音楽学校出身。父親はドラマーであった。

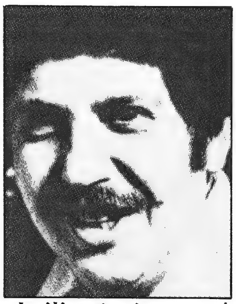
シンフォニーの分野でも著名で，彼の作品はアメリカ各地で演奏されている。最初の作品は66年，ヒューストン・シンフォニー・オーケストラが演奏。指揮者はアンドレ・プレビンであった。2度目の演奏は72年ロンドン・シンフォニー・オーケストラによって行われた。バイオリン・コンツェルトの作曲もしている。最近ボストン・ポップス・オーケストラの指揮者となった。



サウンド・イフェクト／ベン・バート

「スター・ウォーズ」でアカデミー賞獲得。

ニューヨーク州シラキューズ生まれ。6歳のときからテープ・レコーダーをいじくった。オールゲニー・カレッジで物理学を専攻し，奨学金を得て南カリフォルニア大学の映画部に入り，マスターの学位を得た。在学中からＴＶ映画の特殊効果とサウンド・イフェクトの編集を行っていたが，ゲイリー・カーツに抜擢されて「スター・ウォーズ」のサウンド・イフェクト編集を受けもつことになった。「エイリアン」「ＳＦ／ボディ・スナッチャー」「アメリカン・グラフィティ２」のサウンド・イフェクトも彼が担当した。



衣裳デザイン／ジョン・モロ

31年ロンドン生まれ。ヨーロッパ，アメリカなどの軍服に関する権威で６冊の著書がある。「遥かなる戦場」「ニコライとアレクサンドラ」「バリー・リンドン」のテクニカル・アドバイザーとして映画に関係。「スター・ウォーズ」で衣裳を初めて手がけアカデミー衣裳デザイン賞受賞。日本のヨロイや武士の衣裳も研究し，その影響が出ていることを認めている。「エイリアン」も担当。今回はレイア姫の宇宙ファッションが話題になっている。

製作補佐／ロバート・ワッツ

「スター・ウォーズ」に引き続き，「帝国の逆襲」製作に関与した。映画入りする前はナイジェリア駐屯西アフリカ国境警備隊の将校であった。イギリスのマールボロー大学とフランスのグルノーブル大学卒業。助監督からプロダクションの仕事に転向。

ことにロケーション・マネジャーとして豊富な旅行体験を生かして，この方面の仕事では業界随一。今回のノルウェー・ロケは彼の力が大きい。

「007/サンダーボール作戦」「007は２度死ぬ」「クルゾー警部」「スイス・コネクション」「アルフィー・ダーリング」(未)「10億ドルの頭脳」「パピヨン」「真夜中の向う側」などロケの多い作品が多く，ヨーロッパ各国，アフガニスタン，日本，ハワイ，ジャマイカ，メキシコ，アフリカなど世界をかけめぐっている。

デザイン・コンサルタント／ラルフ・マッカリー

アメリカのインディアナ州，ゲーリー生まれ。ロサンゼルスのデザイン・アート・センター・カレッジでイラストを学んだ。ＣＢＳニュースのイラストレーターをしたのがきっかけで，映画産業に認められ，アニメの背景画や映画のポスターのデザインを始めた。ボーイング社とリットン社でグラフィックの仕事をし，ＣＢＳニュースのアポロ宇宙計画のイメージ画を書き，大きな反響を呼んだ。監督ジョージ・ルーカスが彼を知ったのは75年。「スター・ウォーズ」製作に寄与する絵を24枚描いた。「帝国の逆襲」では49枚描いている。彼の絵が，美術デザインや衣裳デザインに寄与するところが極めて大きい。「未知との遭遇」「宇宙空母ギャラクティカ」にも協力している。

メークアップ 特殊生物デザイン／スチュアート・フリーボーン

36年以来，イギリスのアレクサンダー・コルダのもとで多くのメークアップを担当。チャールス・ロートンがレンブラントを演じた「描かれた人生」のほか，「バグダッドの盗賊」「オリヴァ・ツイスト」「戦場にかける橋」「風とライオン」を担当。

そのほか一部分だが，「博士の異常な愛情」のピーター・セラーズの７変化のうち三つ。「2001年宇宙の旅」のオープニング・シーンの猿とコスチューム。「オリエント急行殺人事件」のポワロ探偵。「オーメン」の犬。「スター・ウォーズ」前作ではチューバッカなど，多数の傑作で人気を集めた。

今回は，ヨーダのメークが話題になっている。

イフェクト撮影監督／デニス・マレン

カリフォルニア州グレンデール生まれ。パサデナ・シティ・カレッジとロサンゼルスのカリフォルニア州立大学に学んだ。

両親が買ってくれた16ミリ撮影機で「エキノックス」と題する魔術をテーマとするストップ・モーションその他の特殊効果を入れた映画を作って大へんな評判をとった。多くのコマーシャル・フィルムの製作に加わり，「スター・ウォーズ」で初の長篇劇映画を手がけた。作品「スター・ウォーズ」，「未知との遭遇」。

マット絵監督／ハリソン・エレンショウ

ペンシルベニア州ハリスバーグ生まれ。父親がイギリスの撮影所に勤めていたので，若い頃イギリスで暮らした。ホイッティア・カレッジで心理学を専攻し，バチュラーの学位を得た。70年，ディズニー撮影所のマット部に入った。

父はディズニーの「海底２万哩」「メリー・ポピンズ」に参加している。ハリソンの作品では「ピーツ・ドラゴン」「ブラック・ホール」があり，「スター・ウォーズ」「地球に落ちて来た男」などＳＦの分野での斬新でイマジネーション豊かな作品が，ことに有名。



BESPIN…だが、そこにも帝国の罠が！





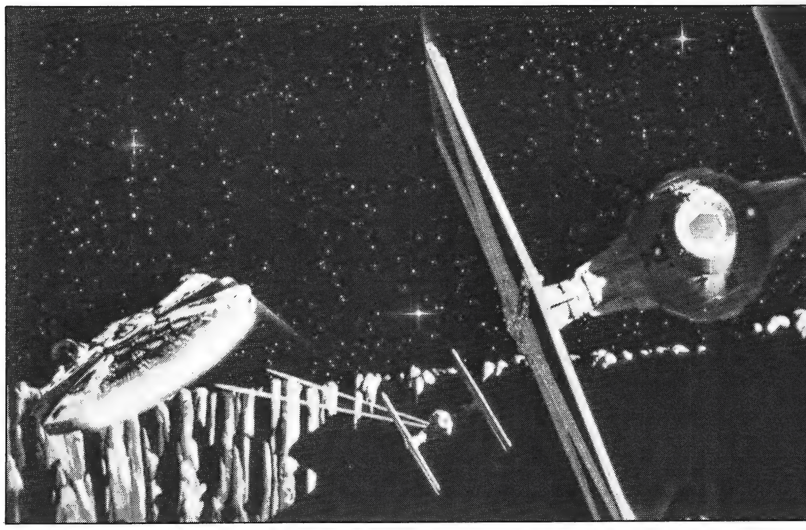






「帝国の逆襲」—特撮映像の奇蹟

映画評論家／中子真治



あれから三年，「スター・ウォーズ」は，主人公たちが一丸となって帝国の独裁に挑戦した恐いもの知らずの冒険物語から，想像もつかなった試練の物語へと一変していた。

同様に主人公たちも，その試練に耐えるだけのおとなに成長していた。ルークはいっそうたくましく，勝気だったレイア姫は女らしく愛をおぼえて揺れ，報酬目当てのハン・ソロは心から帝国を憎むといったぐあいに。

しかし成長したのは，映画の中で生き生きと活動する人間たちばかりではなかった。華麗な特撮映像自体，信じられないくらいの技術的進歩により現出されていたのだ。

ぼくたちが最初に驚かされる特撮映像は，氷の惑星での大戦闘シーンだろう。暗い宇宙空間をバックにした特撮はじつはもっとも簡単な合成技術で創ることができ，反面，雪のような白バックの特撮は少しのミスでもごまかしがきかない困難なもので，これまで本格的に映像化されたことがなかったが，『帝国の逆襲』はその困難に挑戦しみごとに成功させている。

二つ以上の複雑なショットを一つの画面に合成する場合，オプティカル合成という技術が使われるが，合成用のマットが２ミクロンずれても70ミリで劇場にかけると，郵便切手を一辺15メートルに拡大して見るのと同じになり，合成のあとが発覚してしまう。それが白バックならなおさらのことだ。そこで開発されたのが「クワッド・プリンター」という50万ドルもする新型カメラで，特撮ステージの雪の上をストップモーション・アニメーションで動く帝国側のスノー・ウォーカーに，ブルー・バックで撮影したスノースピーダーが攻撃を加えるといった合成を完成させている。

またスノースピーダーがスノー・ウォーカーの足下をくぐり抜け大空に舞い上るような曲芸飛行を，まるでぼくたちが操縦席に座って見ているような興奮にさせる奇抜なカメラ・ワークは，５メートルのアームを持つ「エンパイア・カメラ」によって撮影されている。前作のデス・スターのトレンチを撮影して話題になったシュノーケル・カメラや，「１９４１」のハリウッド大通りのアクションを撮影したロウマ・クレーン・カメラの機能をもっと進歩させたものだ。

コンピュータ・コントロールの「ミラー・アリフレックス」というカメラも開発されている。これは前作で開発されたダイクストラ・フレックスの秒一コマ撮影の機能を，秒24コマにした画期的なカメラで，たとえばスノー・スピーダーの飛行シーンを例にとると，その飛行法を記憶したコンピュータの指令にしたがい，カメラ自体が自在に移動しながら撮影するというもの。驚くべきことに，その飛行法に合わせてミニチュアのスノー・スピーダーのフラップまで駆動するという。

白バックより簡単とはいっても，『帝国の逆襲』の宇宙シーンは前作とまるでちがう。全体にクリアーで立体的なのだ。アステロイド・ベルトや大小の宇宙船の交差など，宇宙空間の遠近感が重要な見せ場になっている。それらのシーンは毎秒100コマの能力を持つビスタビジョン・カメラのカスタム・タイプ「ビスタ・クルーザー」で撮影されている。このカメラは普通のフィルムを横に駆動させ，従来の２コマ分を１コマにしているため，画面の密度が高くなり，大画面に拡大されても映像がかすむことがないのだ。

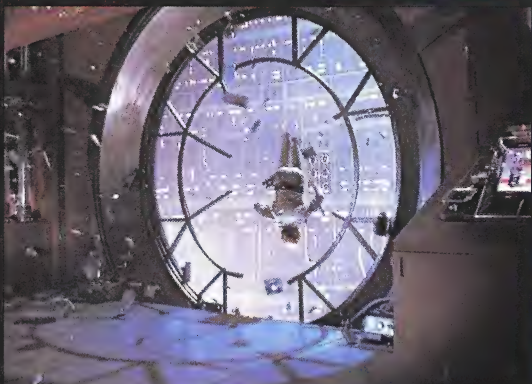
『帝国の逆襲』にはたった３秒間の映像のために90種類のフィルムを使って，95回もオプティカル合成したという，宇宙空間の追撃シーンがある。星空をバックに２機のインペリアル・クルーザーと５機のタイ・ファイターが，ミレニアム・ファルコンを追撃するというもので，合計８機の宇宙船にアニメ部門が担当したレイザー光線とその反射が合成され，それぞれが全部ちがった動きを見せるのだから驚きだ。

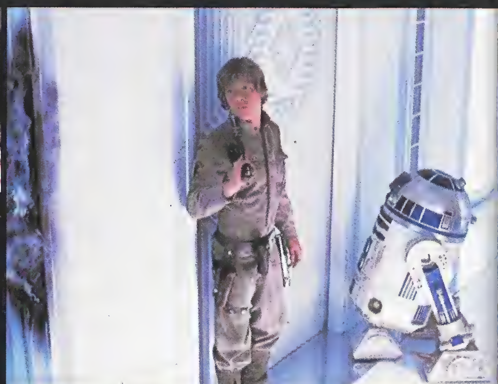
『帝国の逆襲』を見て，感動して，いくつかのつらい場面で泣いて，誰もが気づくことがある。それはこの映画が，前作公開以降に製作されたさまざまなＳＦ作品がとうてい達することのできない気品に満ちていることだ。特撮に関してもそれはテクニックの向上というだけでなく，ライブ・シーンとの融和を超えた精神的に統一された世界を感じてしまう。特撮監督のリチャード・エドランドやブライアン・ジョンソンをはじめすべてのスタッフが，「スター・ウォーズ」の生みの親ジョージ・ルーカスを愛し，この夢にあふれたスペース・ファンタジーを思う心が創り上げた，これは映像の奇蹟なのだ。

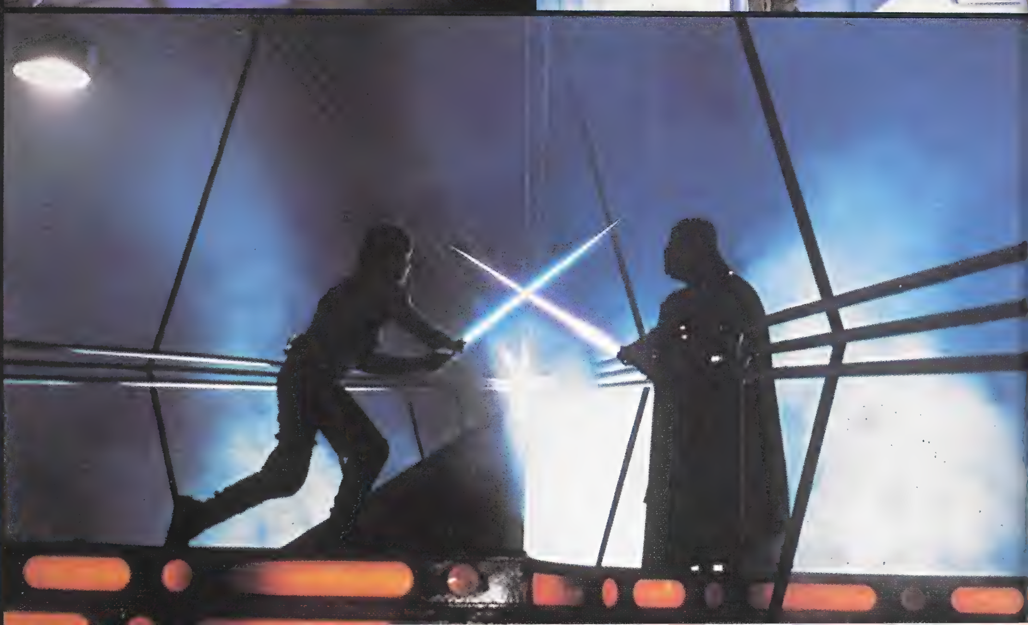


そして、ついにダース・ベイダーと決戦の

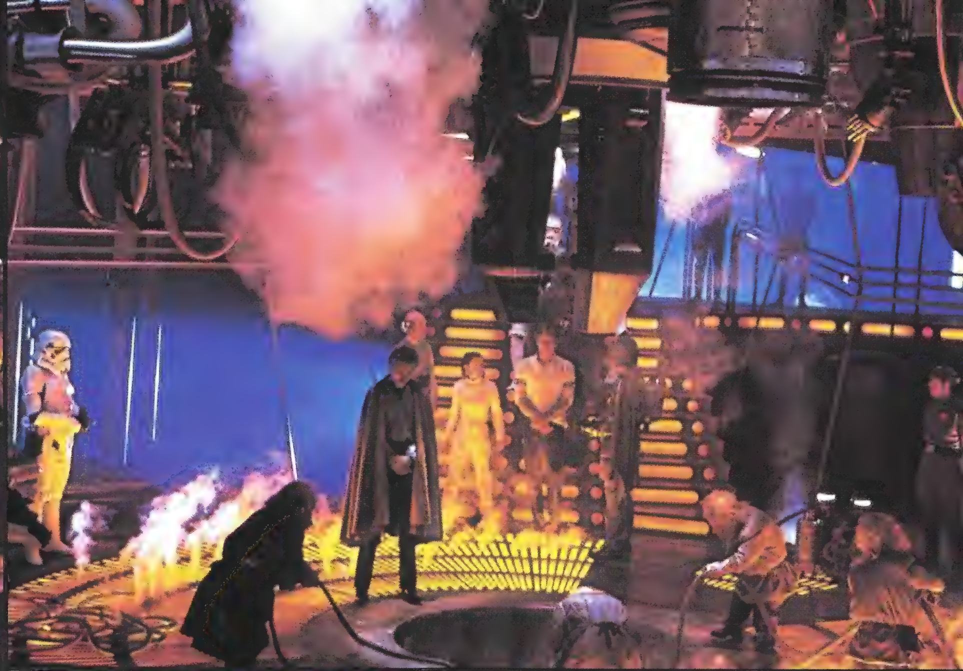
















時が来た!!



★ハン・ソロの乗る巨大な宇宙艇ミレニアム・ファルコン号は，ウェールズ州ペムブローク・ドックスにある造船技術者の会社製で，重量40トンのスペース・シップが完成すると，それを16の部品に解体してトラックで250マイル東のロンドンのＥＭＩスタジオに運ばれ撮影所で再び組み立てられた。79年３月，撮影開始ときまったが撮影隊が到着した１月24日，キューブリックが「シャイニング」で使っていた第３ステージが出火した。このステージは，「スター・ウォーズ」のために明け渡されることになっていたが，キューブリックは撮りのこし部分があり，別のステージにセットを造り直したため「帝国の逆襲」は二つのステージを失った。そのため撮影はノルウェーの“氷の惑星”でのシーンから始まることになり，３月５日，歴史的な撮影はノルウェーで開始された。

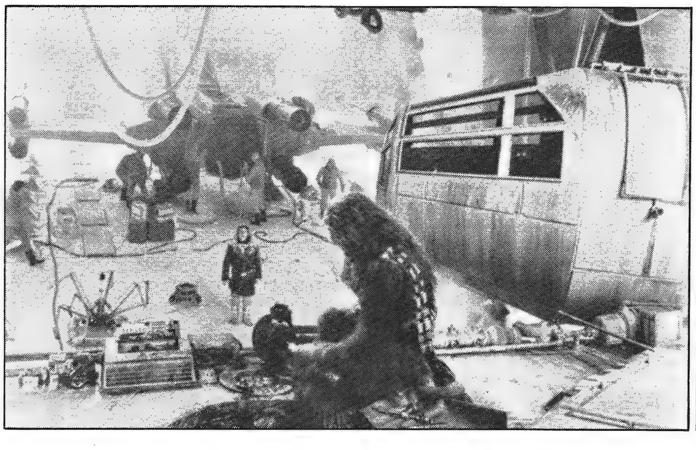
★オスロー＝ベルゲンを結ぶ中間部にあるフィンスという峠は海抜5000フィート。頂上はけわしく植物もはえない。あるのは青い氷のベールに包まれた氷河だけ。ここで反乱軍と帝国軍の壮絶なスペクタクル・シーンが撮影された。冬のフィンスとその周辺の気候は，ヨーロッパでも最も変りやすい所で，突如として突風が吹き雪が猛烈な勢いで巻き上ってくる。眼がくらんで方角がわからなくなり，はては生命が危くなることもたびたび起こった。こうした恐ろしい吹雪が起ると，一挙に気温が３度も下る。撮影隊はフィンスのスキー・ロッジを買い切り，製作室とカメラ室が設置された。基地の近くにはテント村があって，そこに機械，特殊効果，組立，道具部が駐在し，特殊ラマ・ヘリコプターをいれる大きな格納テントもある。ヘリは小型で馬力が強く，山間の吹き下しの風の中を自在に飛べるように設計されている。そのほか27,000フィートの地点にある氷河まで行く途中と，標高5000フィート地点の氷河上に２つの重要な基地が設けられた。人命救助班と看護婦がつきっきりで，隊員の皮膚に白い斑点ができないように予防した。斑点は凍傷のはじまりである。撮影隊の移動には特殊なアクティブ・スノートラックと呼ばれる車が10台用意された。氷点下で働く人たちは特殊な保温装置のついた衣服で身をかため，さながら北極探検隊員のようないでたちであった。撮影には危険がつきまとい，あるステージでは吹雪に閉じこめられ，雪崩が鉄道を塞いだが，無事にノルウェー・ロケは終った。

★この映画は２面製作という形をとった。一つはロンドンのＥＭＩエルストリー撮影所であり，一つはルーカスの主宰する会社ＩＬＭ(インダストリアル・ライト・アンド・マジックの略。特殊効果，ミニチュア，オプティカルなど技術専門会社）で作られた。この二つの場所を絶えず緊密に連携させるためルーカスとカーツは全責任を負ってたえず往復し，ルーカスはポール・ハーシュと一緒に編集の仕事をした。前作でアカデミー賞をえた美術デザイナー，ジョン・バリーがセカンド・ユニット付きで撮影に加わっていたが，仕事を始めてまもなく病死したのは，スタッフにとって大きな傷手であった。

★ＥＭＩで９月末から始まった４つの大セットでの撮影こそ，「帝国の逆襲」のヤマ場であった。ベスピンの雲の都の複合体，それに附属して相互関係をもつカーボン凍結室，ホス惑星の氷の格納庫，ダバゴ惑星の湿地帯のセット撮影は目もくらむばかりであった。雲の都の美しいアート・デコレーションを施した内部での撮影は夢のなかの出来事のようであり，巨大な氷の格納庫のセットでは実物大の機材と広い氷原を背景に立ち働く俳優や技術者は，まるでアリのように小さく見えた。ついで，この大ステージは惑星内の湿地帯と変った。曲りくねった樹々，モヤが立ちこめ，しめっぽく，まるで熱帯のジャングルを思わせた。最も骨が折れたのはカーボン凍結室であった。これは高さ40フィートのシリンダーであるが，内部は小附属品がびっしりついた螺旋状の金属複合体で，所々からスチームが吹き出ていた。このセットでの撮影がクルーにとって最も骨の折れたところである。

★普通の映画ならロケとセットで撮られたフィルムを組みあわせて完成させるが，「スター・ウォーズ」のような映画はそうは行かない。ルーカスのＩＬＭ撮影所のラボで行われた特殊効果，ミニチュアやオプティカル，アニメーションその他のプロセスの綿密な作業こそ，この映画のカナメであった。主な撮影が終ったあとの３ヵ月は，特殊撮影と合成に全力がそそがれた。ストップ・モーションや動物のアニメや機械的な技術を要する色々な作業がＩＬＭで行われた。ファルコン号が戦闘機に追跡されながら小惑星帯を飛び抜ける特別にいりくんだシークエンスは，

プロダクション・ノート

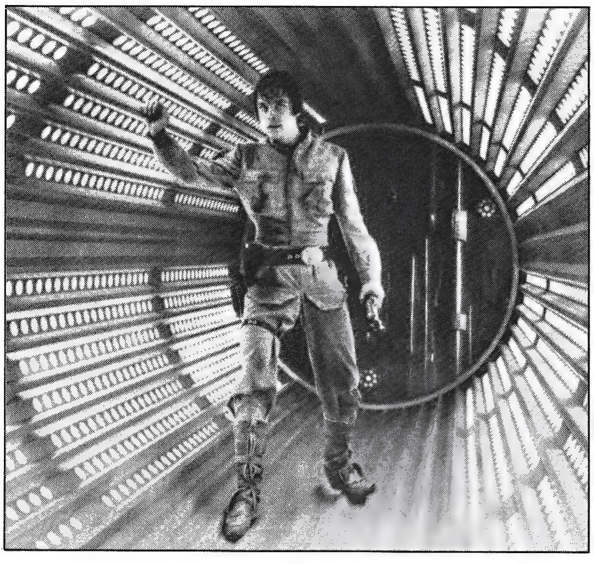


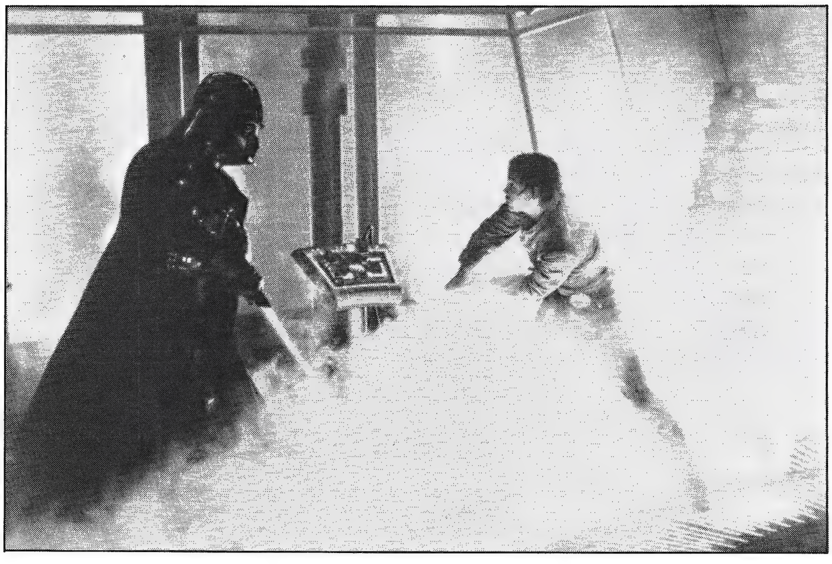


前作以上にオプティカル技術の粋をこらした。前作で一番苦しかったのは特殊効果に必要な資金ぐりだったとルーカスは言う。「オプティカルが完成するかどうかという際どい立場に置かれて行きづまったが，20世紀フォックスの援助でやりとげた。前作の成功で今回は思う存分の資金を用意しアプローチできたが，今回は自費によるものだ」と――。前作での成功という自信が，ここではさらに一段と大金をそそいでルーカス会心の出来ばえとなったといわれる。雲を背景に戦闘機が飛ぶシーンの撮影には白いマットを使用しなければならないことも実験によってわかり，新開発の技術が随所に見られることになっている。
★“スター・ウォーズ”第一作は全世界で圧倒的な成功を収め，一大センセーションを巻き起こした。その成功の秘密はどこにあったのだろう。「帝国の逆襲」の監督，アービン・カーシュナーはこう言っている。「後から理屈はいろいろとつけることができるだろう。しかし，唯一つ確かなことは，『スター・ウォーズ』が私たち観客すべての中にある童心に訴えかけたという事実だ」。また，ルーク・スカイウォーカー（この役はジョージ・ルーカスの化身だという）役を演じるマーク・ハミルは「スター・ウォーズ」を“お祭り”と表現している。

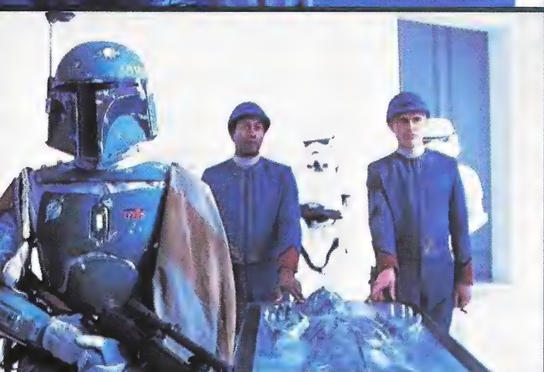
「スター・ウォーズ」には，様々な要素が混然一体となっている。民話や神話，お伽話，剣と魔法の物語，コミックスやいくつかの映画からとられた題材を見ることができる。だが，その源泉がどこから来たものであれ，「スター・ウォーズ」は，想像をはるかにしのぐ出来ばえを示し，何千万もの人々を楽しませた。ストレスを解消し，お伽話を信じたいと思う心に火をつけたのである。
★「スター・ウォーズ」第一作を作り始めた時，ルーカスの頭の中には，もっと大きな物語の構想が出来上っていた。それははるか彼方の銀河系を舞台にした，40年にわたる大冒険物語だった。全体は大きく三つの部分に分かれ，九つのエピソードからなっている。第一作の「スター・ウォーズ」は，実は，この物語の第二部第一話，全体の中で四つめのエピソードにあたるものだった。“スター・ウォーズ第四話／新しい希望”――これがもともとのタイトルだった。映画化に際して，エピソードの番号とタイトルは消え，替わりに物語全篇のタイトル“スター・ウォーズ”が映画のタイトルとなった。

「最初に映画化するエピソードを選ぶ場合，私は自分が最も気に入っていて，脚本としても最もしっかりしたものを採り上げる」と，ルーカスは言っている。そして，第一作の成功は，この長大な物語を全篇映画化するというルーカスの夢を更に一歩，推しすすめ，ここに，「スター・ウォーズ／帝国の逆襲」が完成した。これは第二部の第二話にあたり，前作「スター・ウォーズ」に続くエピソードである。
★ルーカスは「帝国の逆襲」の監督にアービン・カーシュナーを起用し，自らは製作総指揮の地位に当りサンフランシスコの近効に陣取って特撮の監督・編集を担当した。カーシュナーの起用を不安に思わせる要素がない訳ではなかった。特撮の経験がないこと，作品が奇想天外なスペース・ファンタジーであることなどだ。だが，ルーカスは，それ以上にカーシュナーが持つ人間関係への洞察力を高く評価していた。それを裏付けるように1978年，ゲイリー・カーツはこう語った。「新しい『スター・ウォーズ』では，もちろん，冒険やアクションも強調される。しかし，それと共に，観客に人気を博した人物たちの感情の世界も大いに描きたい。登場人物それぞれの関わりも取りあげる」と。つまり，「帝国の逆襲」にはロマンスの要素も入って来るということである。事実，アービン・カーシュナーは緻密な神経を使って，登場人物の性格や関係を描き出している。
★「スター・ウォーズ」のような映画では，技術それ自体が，魅力を発揮し，主役に躍り出ることが多い。しかし，「スター・ウォーズ」では人物たちも十二分に個性を示し，多くの人々に愛されている。「帝国の逆襲」では「スター・ウォーズ」でスターになった主人公たちが再び勢ぞろいした。マーク・ハミル，ハリソン・フォード，キャリー・フィッシャー……しかしただ一人，欠けている人物がいた。オビ・ワン・ケノビを演じたサー・アレック・ギネスである。撮影が開始されてもギネスが出演するかどうかはわからなかった。目を手術したが，その回復がはかどらなかったのである。しかし，クランク・アップ直前，アレック・ギネスの「帝国の逆襲」への参加が発表された。ギネスも“スター・ウォーズ”全作への参加を強く希望し健康の回復と共に，急拠，かけつけたのである。













THE STAR WARS SAGA,
TO BE CONTINUED NEXT FILM!!

CREDITS

Directed by ······ IRVIN KERSHNER
Produced by ······ GARY KURTZ
Screenplay by ······ LEIGH BRACKETT and LAWRENCE KASDAN
Story by ······ GEORGE LUCAS
Executive Producer ······ GEORGE LUCAS
Production Designer ······ NORMAN REYNOLDS
Director of Photography ······ PETER SUSCHITZKY B.S.C.
Edited by ······ PAUL HIRSCH
Special Visual Effects ······ BRIAN JOHNSON, RICHARD EDLUND
Associate Producers ······ ROBERT WATTS, JAMES BLOOM
Music by ······ JOHN WILLIAMS
Performed by the London Symphony Orchestra
Design Consultant and Conceptual Artist ······ RALPH McQUARRIE
Art Directors ······ LESLIE DILLEY, HARRY LANG, ALAN TOMPKINS
Set Decorator ······ MICHAEL FORD
Production Supervisor ······ BRUCE SHARMAN
First Assistant Director ······ DAVID TOMBLIN
Operating Cameramen ······ KELVIN PIKE, DAVID GARFATH
Make-up and Special Creature Design ······ STUART FREEBORN
Costume Designer ······ JOHN MOLLO
Property Master ······ FRANK BRUTON
Construction Managr ······ BILL WELCH
Sound Design and Supervising Sound Effects Editor ······ BEN BURTT
Production Sound ······ PETER SUTTON
Re-Recording ······ BILL VARNEY, STEVE MASLOW, GREGG LANDACKER
Music Recoding ······ ERIC TOMLINSON
Supervising Music Editor ······ KENNETH WANNBERG
Orchestrations ······ HERBERT W. SPENCER
Second Unit Directors ······ HARLEY COKLISS, PETER MacDONALD, JOHN BARRY
Second Unit Cameramen ······ CHRIS MENGES, GEOFF GLOVER

SPECIAL VISUAL EFFECTS UNIT

Mechanical Effects Supervision ······ NICK ALDER
Effects Director of Photography ······ DENNIS MUREN
Optical photography Supervisor ······ BRUCE NICHOLSON
Art Director Visual Effects ······ JOE JOHNSTON
Stop Motion Animation ······ JON BERG, PHIL TIPPETT
Matte Painting Supervisor ······ HARRISON ELLENSHAW
Chief Model Maker ······ LORNE PETERSON
Animation and Rotoscope Supervisor ······ PETER KURAN
Visual Effects Editorial Supervisor ······ CONRAD BUFF

Photographed on the Hardangerj∅kulen Glacier, Finse, Norway
and at EMI Elstree Studios, Borehamwood, England
Music Recorded at Anvil Studios, Denham, England
Re-Recording at Samuel Goldwyn Studios, Los Angeles, California
Filmed in Panavision® Color by Rank Film Laboratories® Prints by Deluxe®
Recorded in Dolby Stereo®
Special Visual Effects Produced at Industrial Light and Magic, Marin County, Calif.
Visual Effects Filmed in VistaVision® Lenses by Nikon®
A Lucasfilm Ltd. Production A Twentieth Century-Fox Release

CAST

Luke Skywalker ······ MARK HAMILL
Han Solo ······ HARRISON FORD
Princess Leia ······ CARRIE FISHER
Lando Calrissian ······ BILLY DEE WILLIAMS
See Threepio (C-3PO) ······ ANTHONY DANIELS

Yoda ······ FRANK OZ
Darth Vader ······ DAVID PROWSE
Chewbacca ······ PETER MAYHEW
Artoo Detoo (R2-D2) ······ KENNY BAKER
Ben (Obi-wan) Kenobi ······ ALEC GUINNESS

Boba Fett ······ JEREMY BULLOCH
Lando's Aide ······ JOHN HOLLIS
Chief Ugnaught ······ JACK PURVIS
Snow Creature ······ DES WEBB
Voice of Emperor ······ CLIVE REVILL

IMPERIAL FORCES

Admiral Piett ······ KENNETH COLLEY
General Veers ······ JULIAN GLOVER
Admiral Ozzel ······ MICHAEL SHEARD
Captain Needa ······ MICHAEL CULVER
Other Officers ······ JOHN DICKS
······ MILTON JOHNS
······ MARK JONES
······ OLIVER MAGUIRE
······ ROBIN SCOBEY

REBEL FORCES

General Rieekan ······ BRUCE BOA
Zev (Rogue 2) ······ CHRISTOPHER MALCOM
Wedge (Rogue 3) ······ DENNIS LAWSON
Hobbie (Rogue 4) ······ RICHARD OLDFIELD
Dak (Luke's Gunner) ······ JOHN MORTON
Janson (Wedge's Gunner) ······ IAN LISTON
Major Derlin ······ JOHN RATZENBERGER
Deck Lieutenant ······ JACK McKENZIE
Head Controller ······ JERRY HARTE
Other Officers ······ NORMAN CHANCER
······ NORWICH DUFF
······ RAY HASSETT
······ BRIGITTE KAHN
······ BURNELL TUCKER

この広告は1980年発行当時のものです。掲載されている商品は現在お取り扱いを終了させていただいております。

〈ご注意〉このパンフレットは2005年に復刻されたものです。広告上の商品は、価格や問合せ先が変更されたり、取り扱いが終了している場合があります。ご了承ください。

昭和55年6月27日印刷
昭和55年6月28日発行
発行所 東京都千代田区有楽町1－2－1 東宝株式会社事業部
発行者 東京都千代田区有楽町1－2－1 大橋雄吉
印刷所 東京都港区芝2－1－28 成旺印刷株式会社
定価 400円

アカデミー賞受賞のジョン・ウィリアムスが再び音楽を担当!!

全曲が新曲、新録音でスケールも一段とパワー・アップ!!



※写真提供:20世紀フォックス映画

2　大　特　典

★先着3万名様に豪華カラー・ポスター(A全)プレゼント!!
※日本人イラストレーター、生頼範義氏による世界共通ポスター。
★豪華カラー12P写真集付!(レコードのみ)

★RSOとルーカス・プロ提携第1弾!!



この広告は1980年発行当時のものです。

スター・ウォーズ 帝国の逆襲

20世紀フォックス映画オリジナル・サウンドトラック

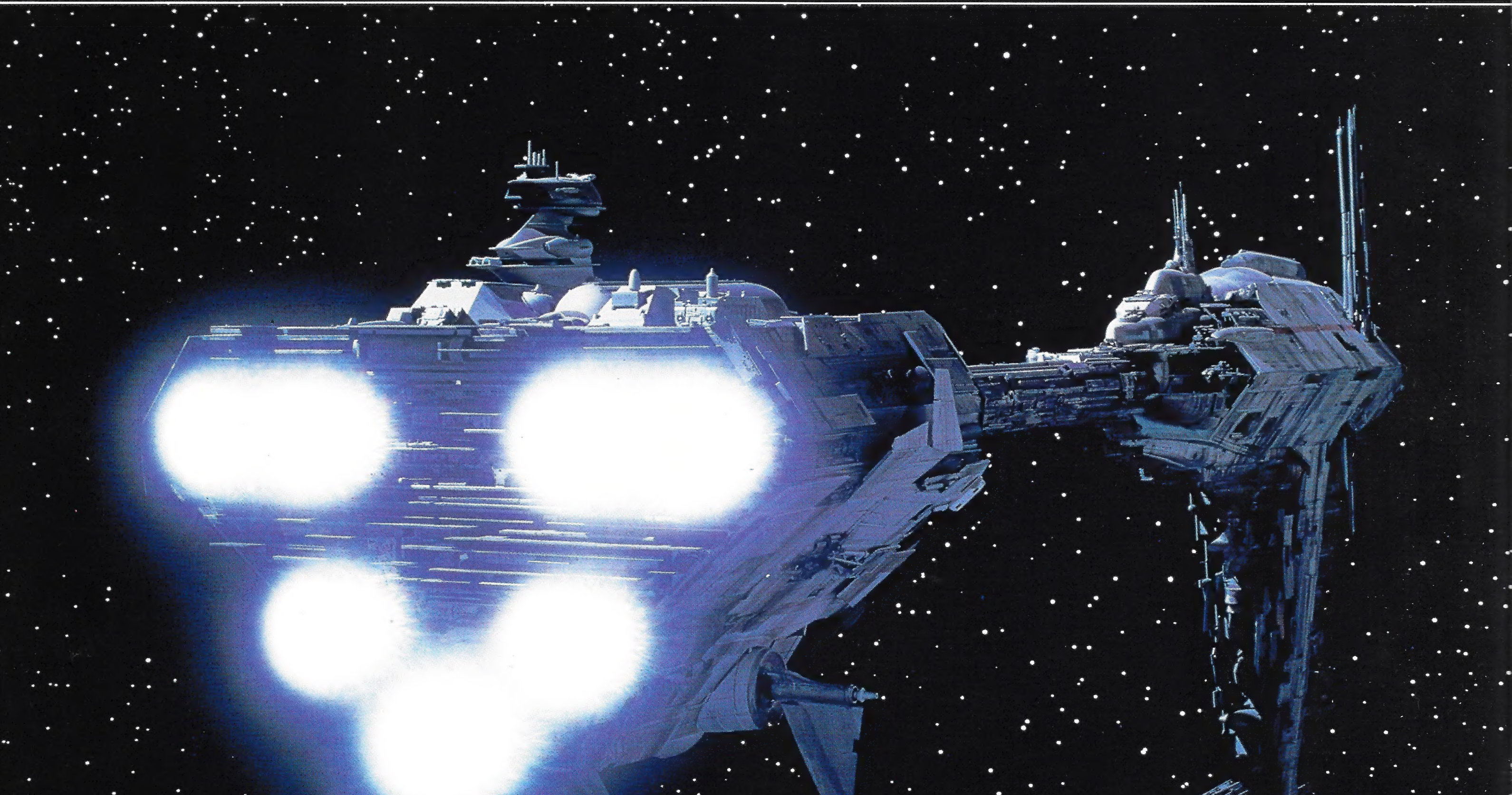
曲目:スター・ウォーズのテーマ(新アレンジ)/ヨーダのテーマ/ジェディー騎士団の馴練/英雄ルークとハン/帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ)/フェットの出発/ハン・ソロと王女/ハイパースペース/雪の中の戦い/小惑星の原野/雲の中の町/ベイでの反乱/ヨーダと正義の軍隊/決闘/悪魔の木/ランドの城/フィナーレ

指揮:ジョン・ウィリアムズ　演奏:ロンドン交響楽団

●MWZ-8113/4(2枚組) ¥3,800
CWT-6510 ¥3,800

★6月21日発売:オリジナル・サントラ・シングル盤
「スター・ウォーズ/帝国の逆襲のテーマ」
片面:雪の中の戦い ●DWQ-6090 ¥600

RSO 発売元/ポリドール株式会社



"THE EMPIRE STRIKES BACK"